漫画／
影山なおゆき
原作／カプコン
協力・監修／読売テレビ・
CloverWorks

その「真実」、異議あり！

逆転裁判

逆転特急、北へ

JUMP COMICS

★この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、いっさい関係ありません。

JUMP COMICS

その「真実」、異議あり！

逆転裁判

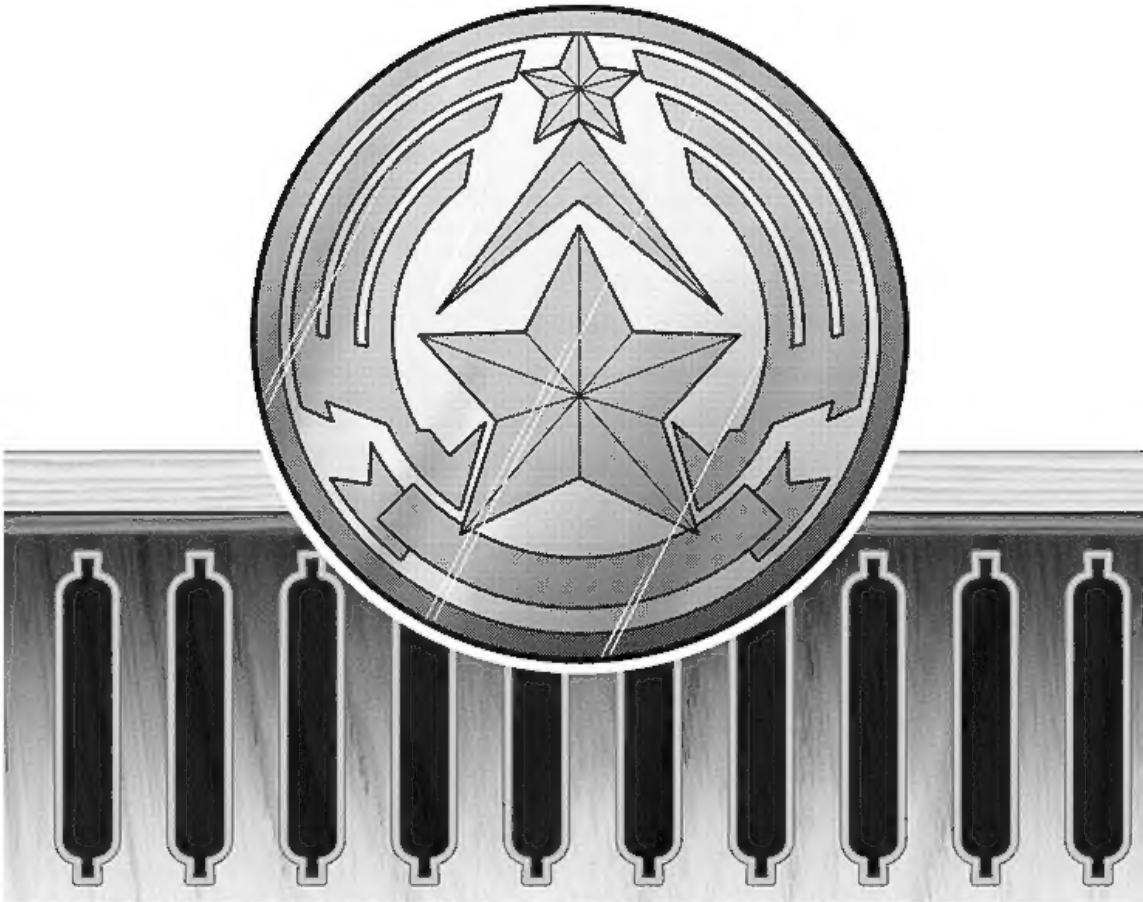
逆転特急、北へ

漫画／影山なおゆき

原作／カプコン

協力・監修／読売テレビ・CloverWorks

©CAPCOM／読売テレビ・CloverWorks



その「真実」、真剣あり！

逆転裁判 逆転特急、北へ 登場人物紹介

成歩堂龍一

正義感あふれる若き弁護士。
「依頼人を信じる心」を武器に法廷で熱く戦う。

綾里真宵

成歩堂の師匠の妹。霊媒師の修行中で、成歩堂の相棒的存在。

御剣怜侍

成歩堂のライバルで、時に対立し時に協力し合う天才的な検事。

糸鋸圭介

所轄署の刑事。通称イトノコ刑事。

裁判長

成歩堂の事件をよく担当する裁判長。

これまでのあらすじ

成歩堂龍一は、綾里法律事務所の新人弁護士であった。所長の千尋の指導のもと、初めての殺人事件でも無罪を勝ち取った。

ところが千尋が殺される事件が発生。容疑者は千尋の妹の真宵。真宵の弁護をする成歩堂だが、検事は天才と呼ばれ、有罪判決のためには手段を選ばない御剣怜侍。苦難の末にこの事件を解決した成歩堂は真宵と共に事務所を引き継ぐことになった。

その後、成歩堂はトノサマン殺人事件、御剣が容疑者となった殺人事件など難事件を次々と解決してきた。これらの事件を経て、成歩堂はかつての友、現在はライバルの御剣とさらなる成長を遂げて…。

その「真実」、異議あり！

逆転裁判

逆転特急、北へ

目次

第1話 …… 7

第2話 …… 41

第3話 …… 73

第4話 …… 105

最終話 …… 137

特別編 銀星号へのプロローグ …… 169

contents

第1話

その「真実」、異議あり！
逆転裁判
逆転特急、北へ

成歩堂法律事務所
成歩堂龍一宛に
一通の招待状が届いた

12月31日大晦日
特別特急「銀星号」初運転
（機関車で初日の出を見よう）
ツアー
鉄道マニアなら誰もが欲しがる
「銀星号」の招待状

送り主は
ナーリキン共和国の大富豪
ハブリー・リッチナンデ氏
超親日家にして超鉄道マニア

日本好きが高じて
日本に帰化
うなる私財を投じて
地方の廃線を
まるごと買い取って
豪華特急「銀星号」の
路線を造り上げた

そんな大富豪から
招待されてしまう
成歩堂龍一

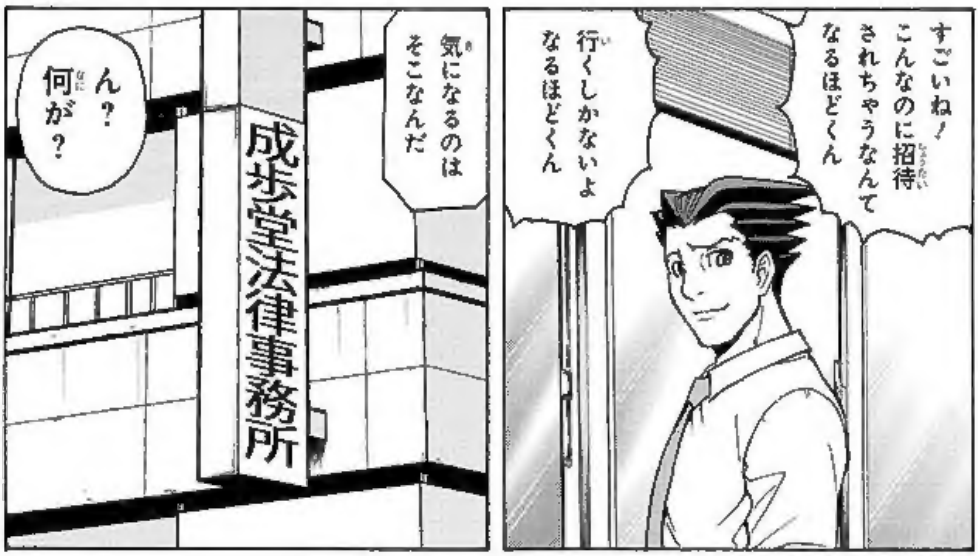
有名人だね！
セレブだね！

ありがたく
そのご招待は受ける
いいよね個室だよ個室

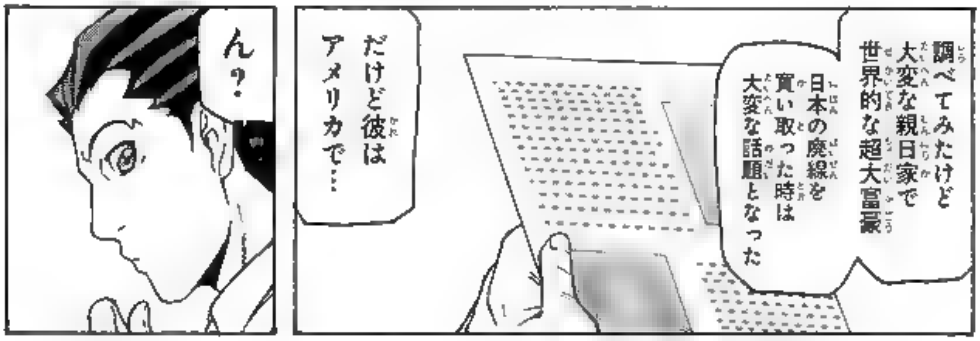
そして当然
なるほどくんの
相棒である
あたしも乗るのだ!!

やったねー
豪華寝台列車の旅！
セレブの仲間入り
ボク宛の
招待状を見て
騒ぎすぎだよ
真宵ちゃん

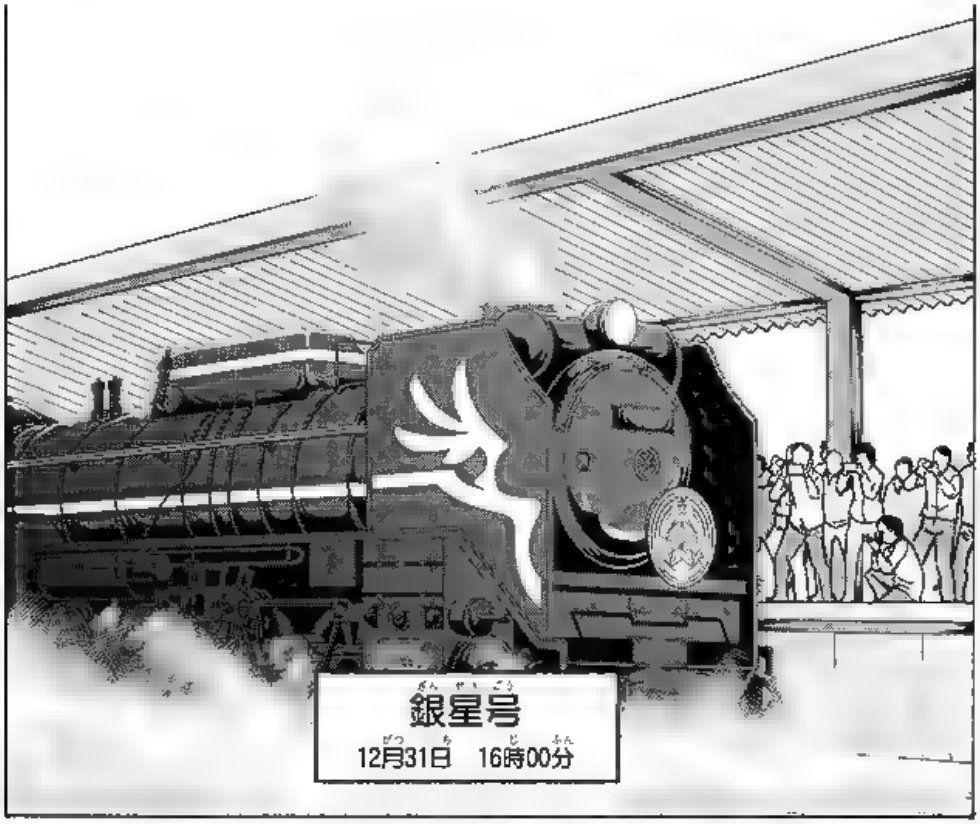
だって銀星号って
テレビでも話題だよ
超リッチな列車
なんだよ
それの招待状だよ
普通は
超高倍率の抽選に
当たらないと
乗れないんだよ


すごいね！
こんなのに招待
されちゃうなんて
なるほどくん
行くしかないよ
なるほどくん
気になるのは
そこなんだ
成歩堂法律事務所
ん？
何が？

ボクはそのハプリー・リッチナンデ氏とは会ったことがないのに…
なぜかな？と思ってね…


調べてみたけど大変な親日家で世界的な超大富豪
日本の廃線を買い取った時は大変な話題となった
だけどアメリカで…
ん？

行かないなんてありえないからね！
え…
セレブの列車に乗るからね！
なるほどくんが行かなくてもあたしは行くからね！


銀星号
12月31日　16時00分

うわ〜
すごい人…
鉄道ファンだね
いわゆる撮り鉄って
言われてる人達だ
この人達も
乗りたいんだろうなぁ…

やっぱ世の中金だね！
夢を叶えるには
お金がいるってことだ！
ずいぶんと
夢のない言い方だね

さぁー行くよ
なるほどくん!!
あれー

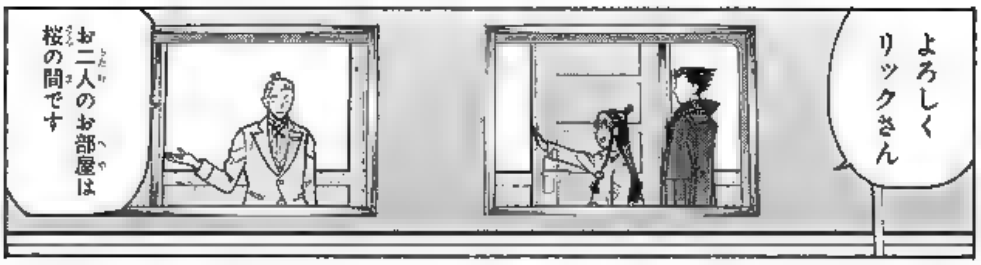
アンタ達もッスか！
ほぉ～
これは奇遇ですな

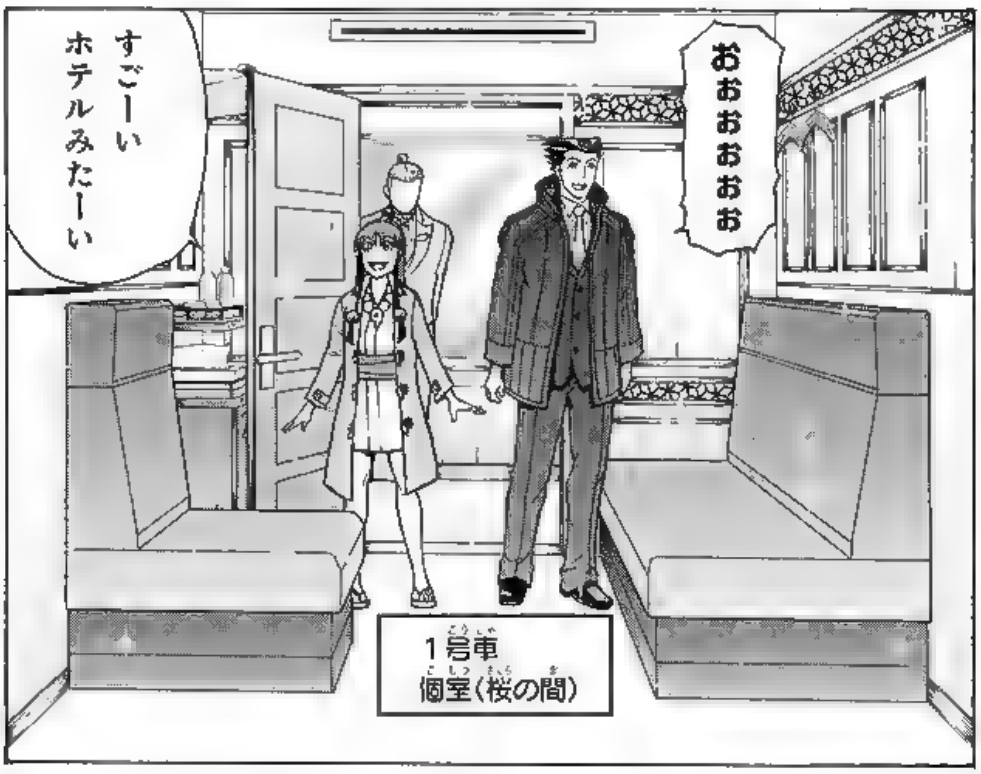
イトノコ刑事!?
裁判長も？
チケット当選したの？

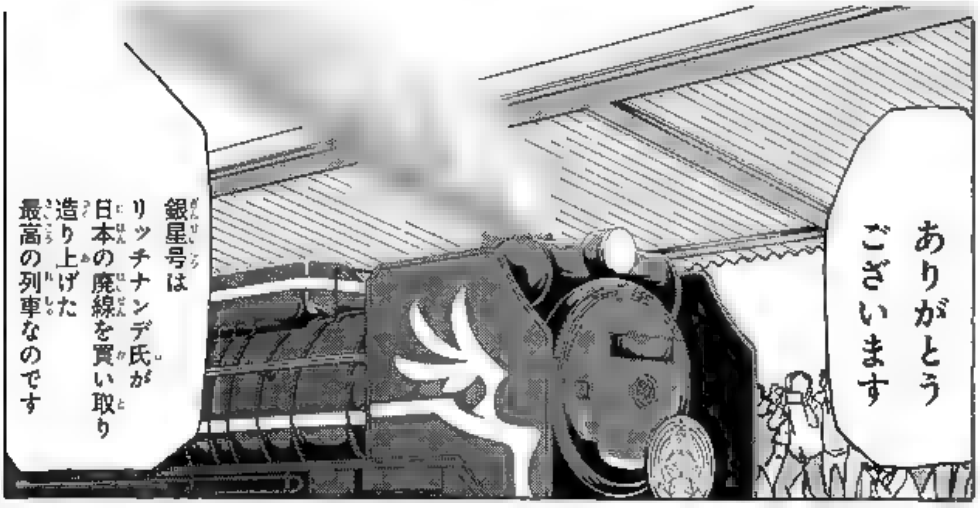
こう見えても
くじ運いいほうッス
この列車で
湯治に行こうと
ゆうわけです

じゃーん！
あたし達は
招待状～
えー!?
招待状ッスか！
それはなんとも
うらやましい

成歩堂龍一様と
綾里真宵様
ようこそ銀星号へ
わたくし客室係の
リックと申します
1号車ガイド役　リック


よろしく
リックさん
お二人のお部屋は
桜の間です


おおおおお
すごーい
ホテルみたーい
1号車
個室（桜の間）


ありがとうございます
銀星号はリッチナンデ氏が日本の廃線を買い取り造り上げた最高の列車なのです

内装に至るまですべてリッチナンデ氏自らデザインを手がけ
3号車　個室(藤の間)

3号車　個室(梅の間)
列車全体に最新テクノロジーを駆使しています
更に乗務員全員リッチナンデ氏の祖国…
ナーリキン共和国から連れてきているのです

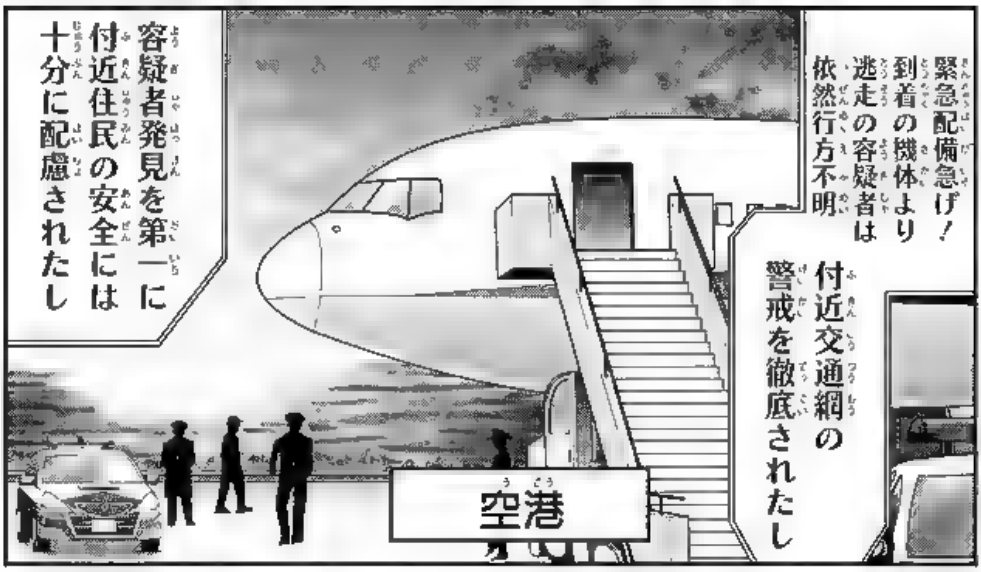
リッチナンデ氏は
日本好きが高じて
日本に帰化された
そうですね
え…
そのリッチナンデ氏の夢
「列車に乗って
旅する楽しみ」を
追求したのが
この銀星号による
旅なのです

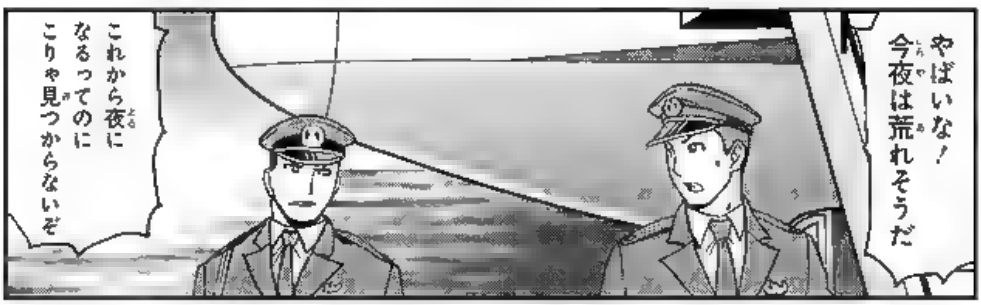
どうぞ快適な旅を
お楽しみ下さい

なるほどくん
探検に行こう
え…
休みた…
探検！
あれ？
！

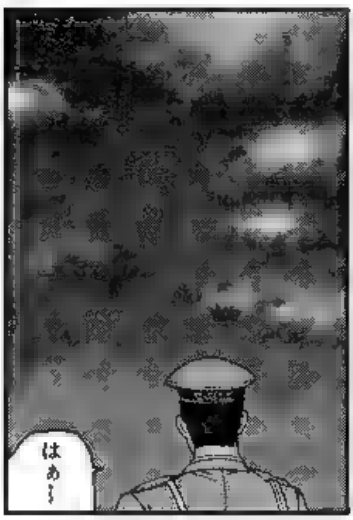
失礼「菊の間」というのは…？
こちらでございます
藤
お久しゅう
キミもか

お客様はどちらへ？
探検でーす
こちらが菊の間です
ガチャ
ハロ〇
あの人は藤の間…か
なるほどくん探検行こ！
？うん…
……
結構ですねしかし他のお客様のご迷惑にならないようお願いしますね
はーい


緊急配備急げ！
到着の機体より
逃走の容疑者は
依然行方不明
付近交通網の
警戒を徹底されたし
容疑者発見を第一に
付近住民の安全には
十分に配慮されたし
空港


やばいな！
今夜は荒れそうだ
これから夜に
なるってのに
こりゃ見つからないぞ

国際問題だぞ
これは…


はぁ～

ほうほう
2号車は食堂車なんだね
食堂車

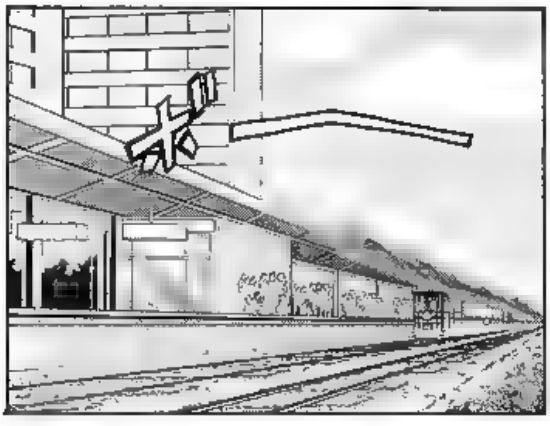
聞いてません
困ります！
しかし乗車の
お客様からの
オーダーでして
ん？

では厨房まで
ご案内します

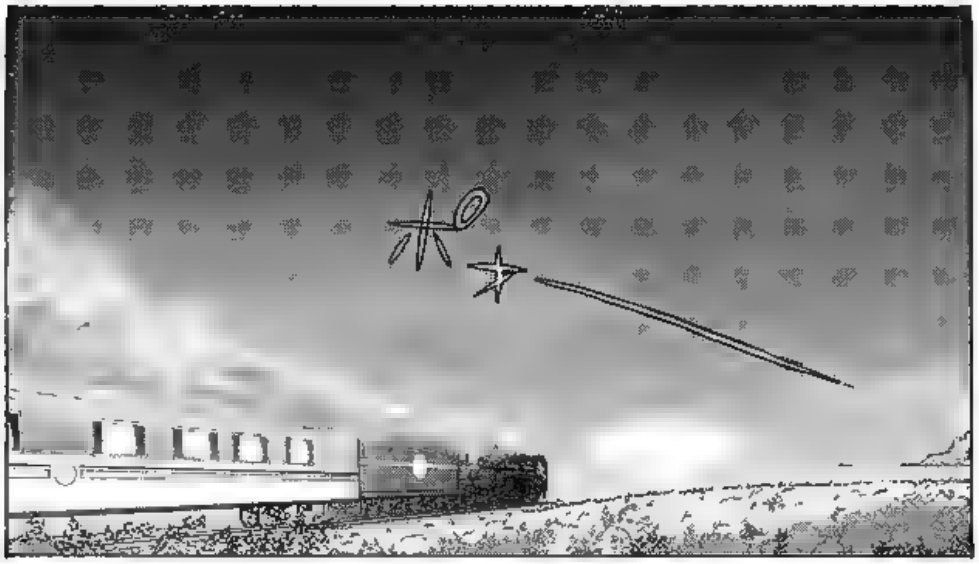
招待を受けた時点で
オーナー様の許可も
得ているとのことで…
これが書類です
キングの
許可ですか…
わかりました

なんだろう…
トラブルかな？
お…
発車のベルか

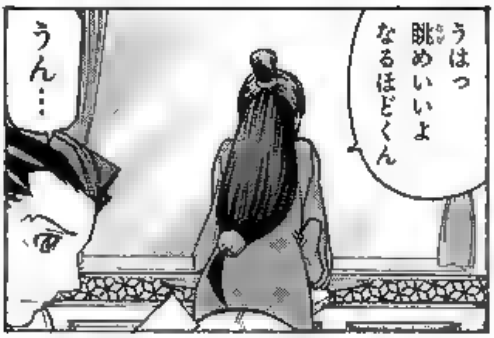
ボォ
銀星号 16時30分 出発


ボ…

ボォ…
いよいよ
出発だね！



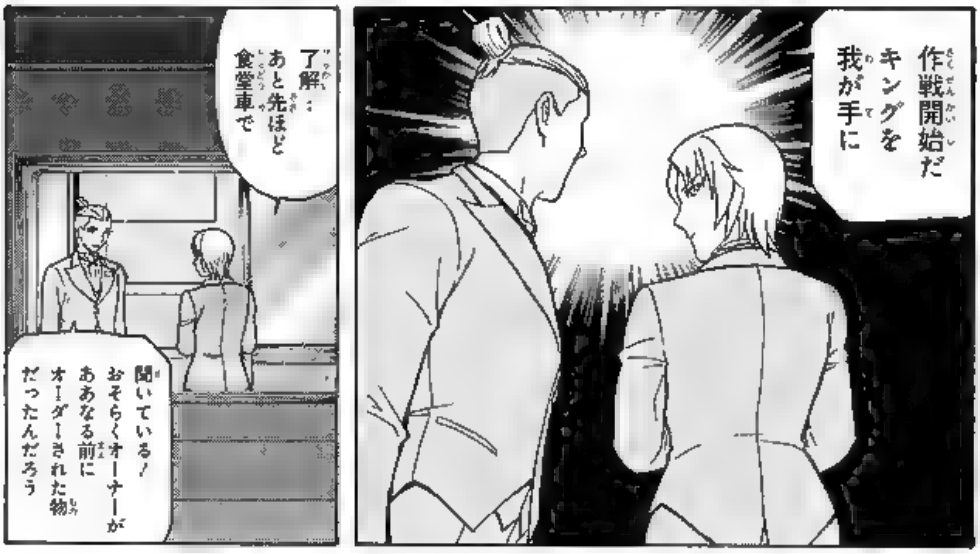
ハロハロ
ん？


うはっ
眺めいいよ
なるほどくん
うん…

レジーナさん
案内ありがとッス
どういたしまして

どうも！
遊びに来たッス
カチャ
イトノコさん
だー

パタン


作戦開始だ
キングを
我が手に
了解
あと先ほど
食堂車で
聞いている!
おそらくオーナーが
あなる前に
オーダーされた物
だったんだろう

この程度のことで
作戦中止はできない
手筈通り
進行するだけだ!
列車のダイヤと
同じことさ
…はい

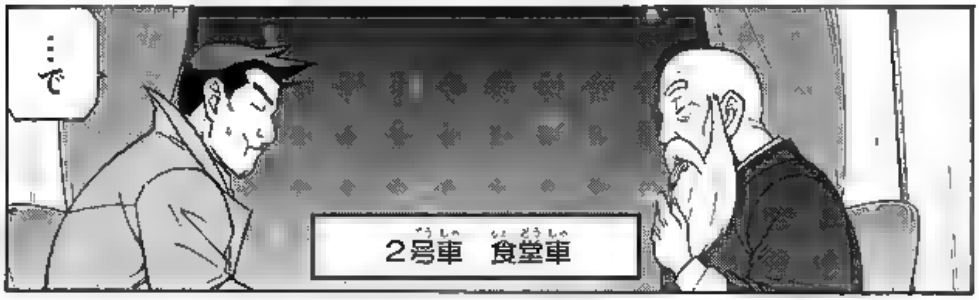
ガチャ

お客様
ご案内は
必要ですか？
スコッチを
頂けますか？
畏まり
ました
篠
17時54分

こちら真宵隊長
1号車個室桜の間で爆弾発見！
こちらトンガリ隊員直ちに解体作業にはいるッス！
ええっー！真宵隊長は爆弾解体は素人であります
3号車　廊下
大丈夫だ真宵隊長トンガリ隊員は爆弾解体3級ッス
それはスゴイ
いいコンビだなぁ…
こちらで作業行程をナビするッス！
しかしすごいッスねトランシーバー
おもちゃとは思えないッス
フフン
テクノロジーの進歩はすごいのだよトンガリ隊員
爆弾と同じッスね
あのーお客様

あっ
レジーナさん！
何事です？
爆弾がどうとか…
あそびッス！
日本人にとって
豪華列車って
事件が起こる
ものなんス！
はぁー
お客様そろそろ
18時：
3号車の皆様は
ディナーの時間です
おっと
そうだったッス
!?
なにそれ！
時間決まって
るの？
銀星号は
食事の時間が
決まっているんですよ
1号車の皆様は
20時からです
てことで一足先に
ごちそうになって
くるッス！
18時12分

うまいッス！
ムシャ
ムシャ
生きてて
よかったッス!!


…で
2号車　食堂車

なんでそれメシ食うのに持ってきてるんスか!?

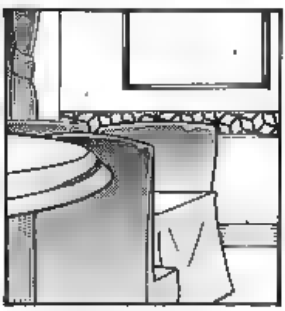
いやあどこに行くにもコレがないと
落ち着かないんですよ！

裁判長は温泉に行くんスよね？それも一緒に風呂に入るッスか？
モグモグ
当然です

おっ電話
失礼するッス
ピッ
はい…
な…なんスと！
大変なことになってるッスね!!
とにかく注意するッス！
それじゃ…
事件ですか
え…
えらいことに
えらいことになったッスよ!!
さて！
ボクらも食堂車に行こう
真宵ちゃん
トランシーバー持ってくの？
そっ
いつイトノ：トンガリ隊員からの緊急通信が来るかわかんないでしょ!!

あっ
もう皆いる
19時59分　食堂車

霧の間の
あの人がまたか



食堂車に
木槌を忘れて
きました
ちょっと取りに
行ってきます

あ
いやまった
：
いや～
落ち着くッス
列車の個室って
のがいいッスね

ズズズ

お…
おいし〜い!!
生きてて
よかった〜

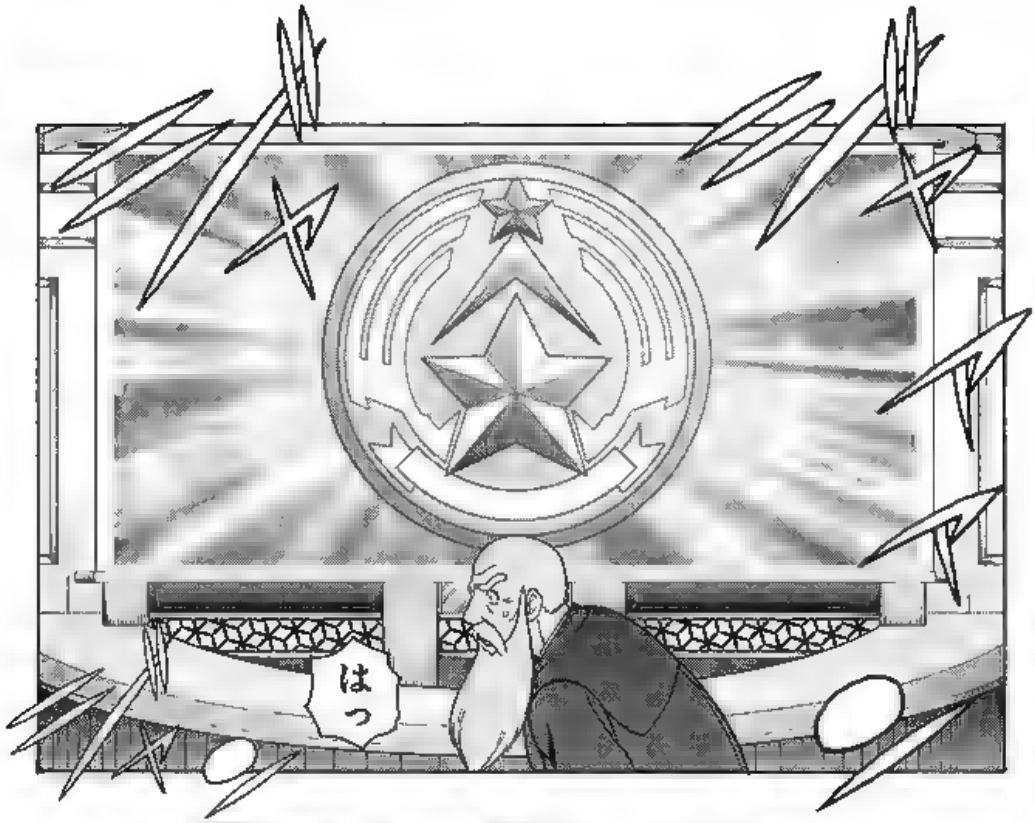
さすがセレブの
ディナーだね
なるほどくん

ハハ
そうだね

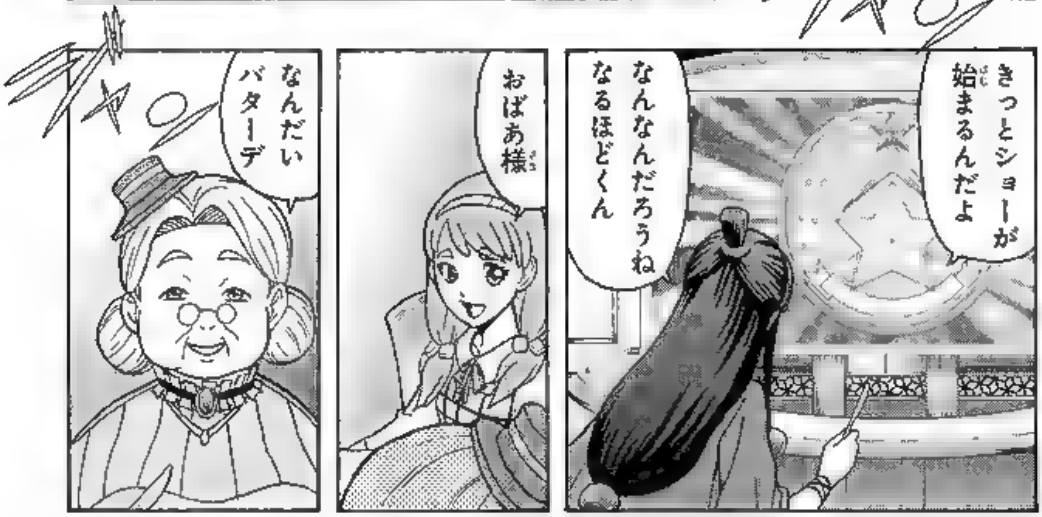
あれ?
裁判長(さばんちょう)!
え?

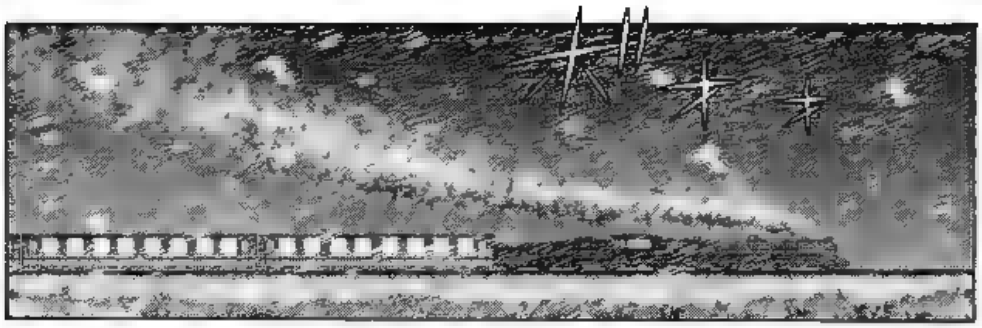
ホントだ…

いやいや
私としたことが
食堂車に
木槌(きづち)を忘れて
しまいました


はっ

なんだ？
銀星号のエンブレム！


きっとショーが始まるんだよ
なんなんだろうねなるほどくん
おばあ様
なんだいバターデ



いやあ
落ち着くッス…
列車の個室って
いいもんッス

裁判長は
木槌見つかった
ッスかね

ガラガラ
うわわ

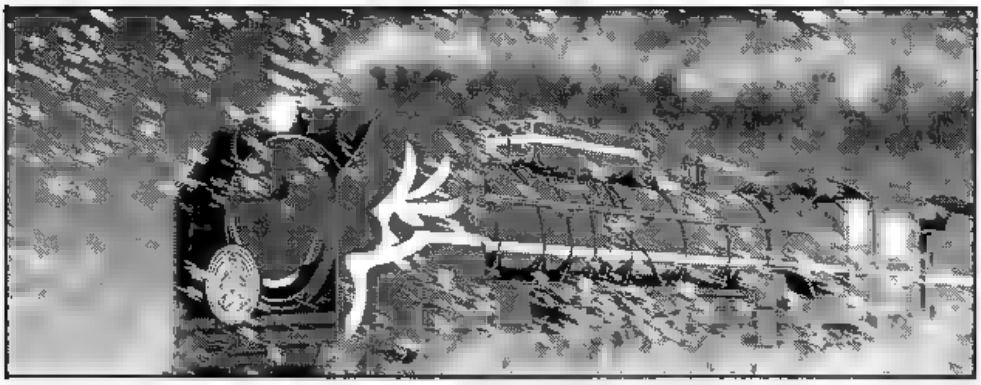
パッ
な…なんスか
!?
は!?

あわわわ
ま…真っ暗ッス
なにが
起こっ…た

…ス

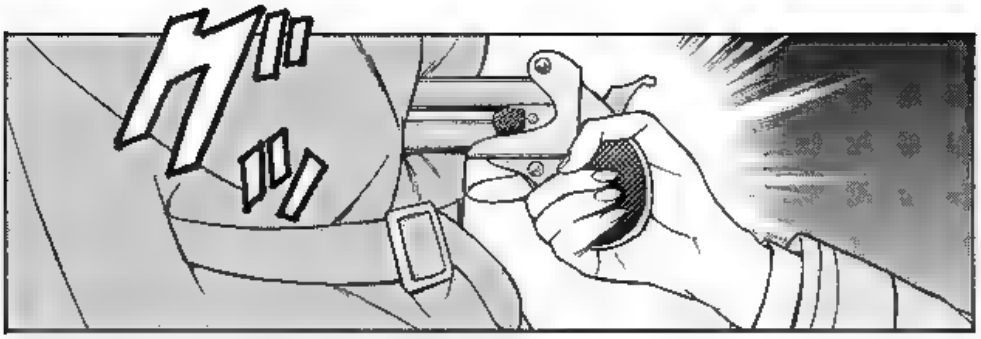
ぎゃあああ

あっ
ついた
ゴトン
ゴトン
はーっ
びっくりした
動き出した
ね…
皆さん
大丈夫ですか
ええ…
お騒がせして
しまいましたね
おばあ様


ガ

動いた…
なんだったスか
さっきの…人魂
ガチャ
裁判長
大丈夫ッスかね
様子を見に
行くッス！
コツ

ん？
コツ
コツ
え!?
銃!!?
コツ
コツ


ガッ

お静かに
レジーナさん!?

お客様の皆様には申し訳ありませんが

あ…あんたは…まさか
…なぜここにいるッス…?

この銀星号は
我々が
占拠します
占拠!?
!!
すべての
通信機器は
没収します
なんだ!
きゃー!
命までは
取らないので
ご安心を

なんで…
こんなことを
どうぞ
中へ
ドン
く！
た…大変なことに
なったッス
――!!
いったい…
どうなってるッスか
このトナリの車両は
食堂車！
あの弁護士
大丈夫ッスかね
…
ドカ
ドカ

逆転裁判～その「真実」、異議あり!～
逆転特急、北へ

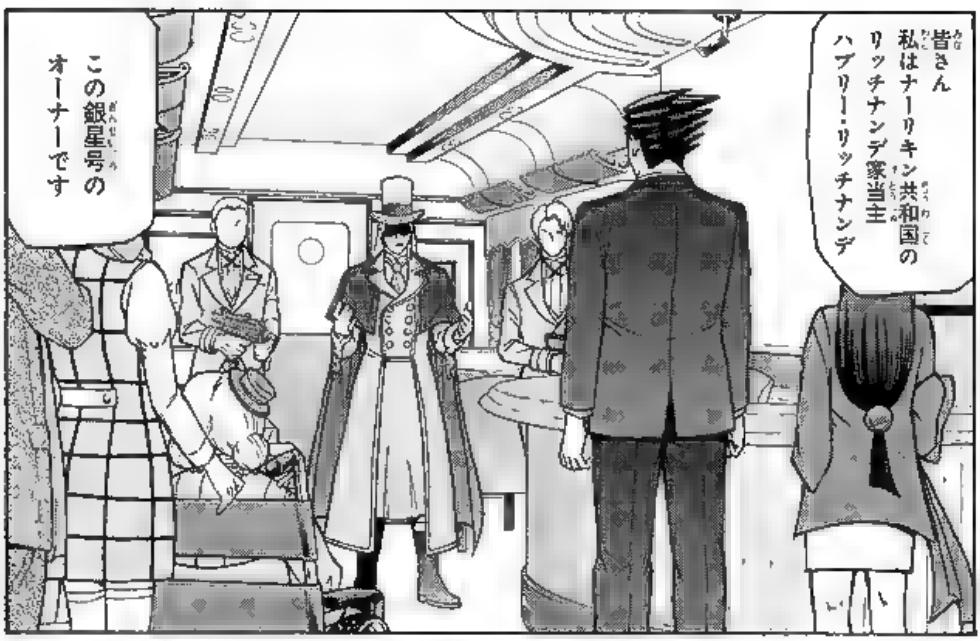
ハブリー・

リッチナンデ

チョコはリビングのケージのはじによくいる
チョコに背を見せテレビを観ているといつの間にかこちらの近くによってきていて座っている
かまってほしくて近くにきたのかノとなでてやろうと近づく
ダダッと走ってもといた場所にもどっていく
なぜ近づく!?どうしてほしいんだ!?
サッ
タダダ

この銀星号は
私が占拠しました!!

第2話


皆さん
私はナーリキン共和国の
リッチナンデ家当主
ハブリー・リッチナンデ
この銀星号の
オーナーです

リ…
リッチナンデ
…

怖がらせて
申し訳なく思います
銃を携えているのは
恐怖を与えるのが
目的ではない…
これから始めることに
対する私の覚悟
そう捉えて
頂きたい！

覚悟だと
…？

順を追って
お話しします
…まずは…
皆さんには
すべての通信機器を
提出して頂きましょう

それは？
ん？
もしもし
トノサマン…
ゲロッ
もしもし？
あ…いえ
ただのオモチャ
です！
離しなさい！
！
恐怖を与えては
いけないと
言ったはずだ
！
申し訳
ありません

非礼をお詫びします…
は…
はあ…

お久しぶりですマダム…
あ…
あなたは…

ハブリー・リッチナンデ…

そう…
私は今から一年前
ある殺人事件で裁判に掛けられました

死刑？

アメリカで…
死刑判決が下ったはずでは…

判決は…
有罪…
じゃあ
どうして日本に
この国の
刑務所に収監
されるためですよ
え…
そうか！
あなたは日本の
国籍を手に入れた…
今はもう日本人
でしたね
その通り！
だから私は日本に
移送されてきたのです
そして空港で脱走して
今この銀星号にいる
長い時間を掛けて
脱走計画を練りましたよ
もちろん一人でこんなことは
できない…

私には心強い仲間達がいるのです…
彼らは全員ナーリキン共和国の者達です
私の無実を信じて脱走から逃走まで全面的に協力してくれた…感謝しています

でも目的は!?
あなたの送ったこの列車に逃げこんでも明日の朝には終着駅に着く!!
そうなればお終いです!!

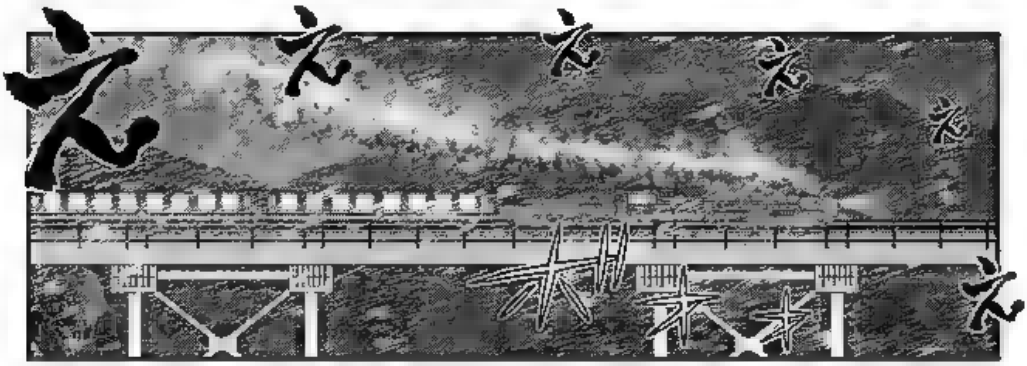
目的はただ一つ…
再審理です

…再審理!?

一年前の裁判
そこで提出された証拠・証言…
すべては罠だった
それを立証するために私はここへ来た!

立証…
どうやって…?

今から始めるのですよ！…ここで
もう一度！私の裁判を!!


え
え
え
え
え

でもここは走行中の列車です
こんな所で何ができる…！

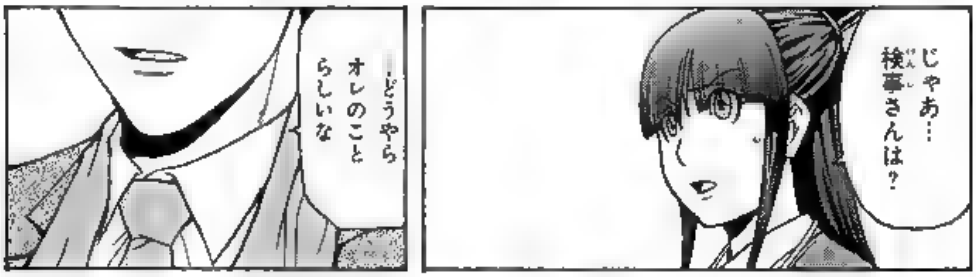
この車両にはすべてそろっているのですよ
法廷も…証人も！

なんだって!?

そのためにあなた達を招待したのですから…
…

私が今回1号車に招待したのは全員あの事件の関係者だったのです
そうですね…皆さん

そしてこの国の法廷で数々の奇跡をおこしたミスター・ナルホドー
！
あなたを私の弁護士として招待させて頂きました

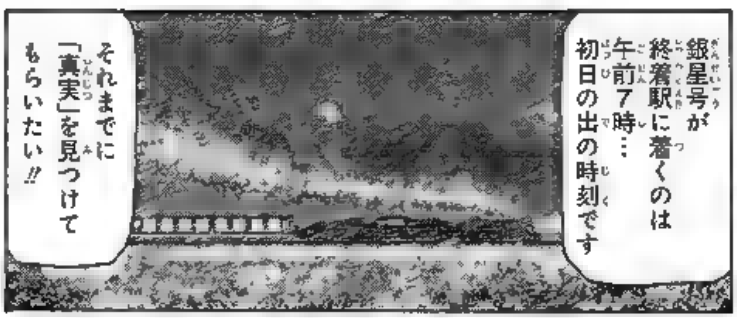

じゃあ…検事さんは？
…どうやらオレのことらしいな

さよう
アメリカ司法参謀本部局
ミスター・サイガ！
アメリカ司法参謀本部局　裁牙 由三郎

このテーブルから音が…
ん？
カチ。。
裁判長!?
どーしてここに!?
先ほどコレを忘れたことに気づきましてね…
でも…こんなことなら気づかなければよかった…
裁判長…？

それは好都合です
裁判長役は本職の
あなたにお任せします
ピシッ
ええ!?
…ああ…
はい…

しかし無理矢理
裁判をやるなど
なんの意味が
あるんだ!!?
この裁判はすべて
ある場所に中継
されます!
私は…最後に
連中に「真実」を
つきつけてやり
たいのですよ!!


銀星号が
終着駅に着くのは
午前7時…
初日の出の時刻です
それまでに
「真実」を見つけて
もらいたい!!

最後…?

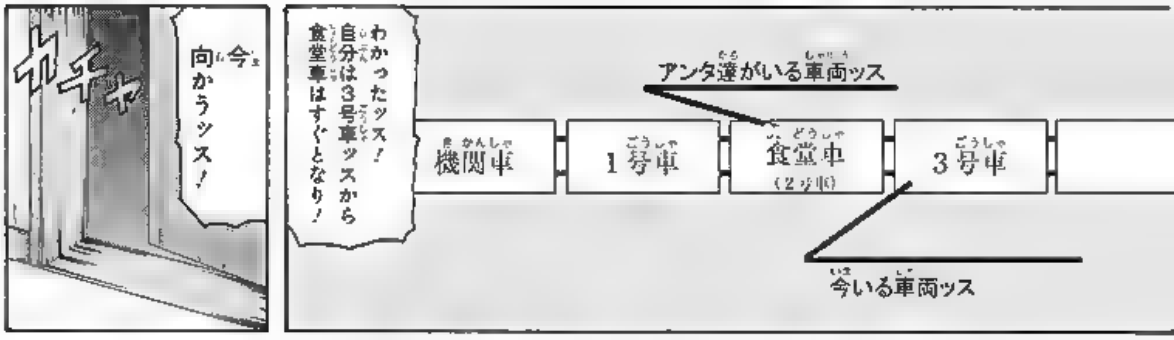
裁判の結果…
やはりあなたが
有罪という結論に
なったら…

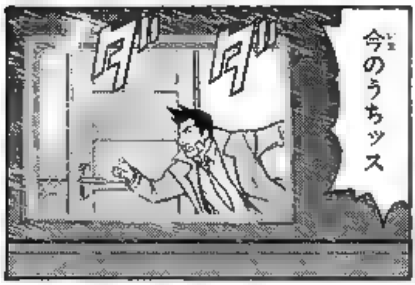
その時は
受け入れます
…
ただし!

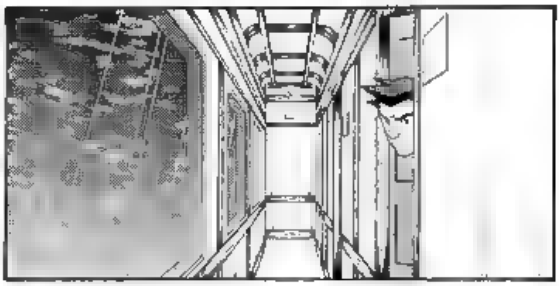
そうはなりません
あなた方が
正義をもって
裁いて下されば！
！
フ…
我々の正義に
過ちなどない
……
わかりました
あなたの弁護を
引き受けます
…
感謝します
！
20分くれ
部屋で
準備をする

わかりました
ゴッ
ゴッ
あ…あの
スミマセン
ちょっと食べ過ぎちゃって
おトイレいいですか？
心ゆくまでどうぞ
はい！
バタン
イトノコさん
1号車　桜の間（成歩堂個室）

まずいッス
どーすればいいッスか…
3号車　イトノコの個室
ドキィ
イトノコさん
おわっ
なっ…なんスか!?
ハッ
イトノコさん!
ア…アンタ!無事だったッスか
ひそ
…というわけなのお願い…
なるほどくんを助けて!!


今向かうッス！
わかったッス！自分は3号車ッスから食堂車はすぐとなり！
アンタ達がいる車両ッス
機関車
1号車
食堂車
(2号車)
3号車
今いる車両ッス


今のうちッス



!!
待てないッス

あ…

く…

ま…
待って下さい
!!

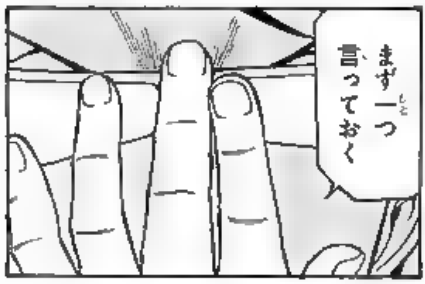
がっ
ぐ…
うおおお
ガシャ
ぐわああ
なんスかっ!?
?
き…
機関…車?
食堂車は?
食堂車だったはずッス!!

アンタ達…
どこへ消えたッスか――

これより脱獄囚ハプリー・リッチナンデの裁判を開廷します！

うん
イトノコさんに
伝えてきた

大丈夫？
真宵ちゃん


まず一つ
言っておく

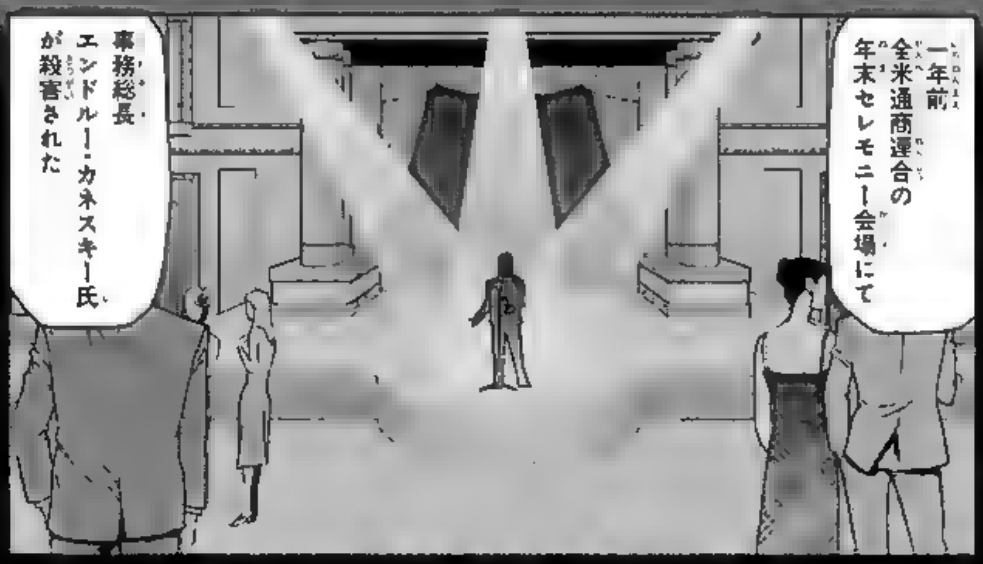
それでは
裁牙検事
冒頭陳述を
お願いします

もしそうであれば
このような手段を
とる必要もなかった
のですが

アメリカの裁判は
絶対だ
再審理など
時間の無駄！

あの…
ボク達は事件のこと
何も知らないんですが
…

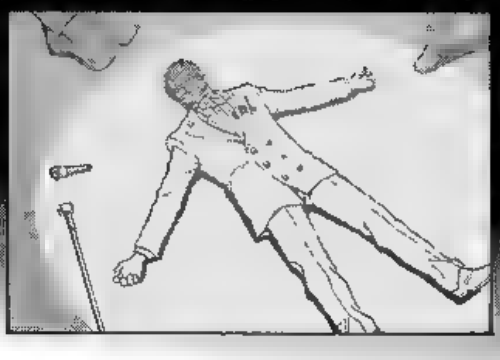
オレが担当した
裁判ではないが
アメリカ司法参謀
本部局の一員として
重大事件の
データベースを持つ
オレが話そう

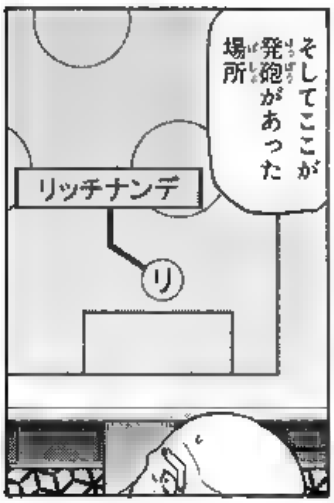

一年前
全米通商連合の
年末セレモニー会場にて
事務総長
エンドルー・カネスキー氏
が殺害された

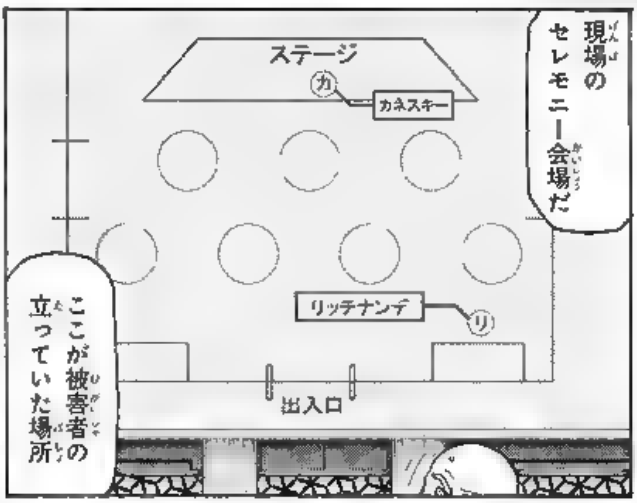
カネスキー氏は
ナーリキン共和国の
経済力を警戒し
アメリカ経済界から
締め出そうとした

被告人ハブリー・
リッチナンデは
それが許せなかった
そして
セレモニーの最中
…

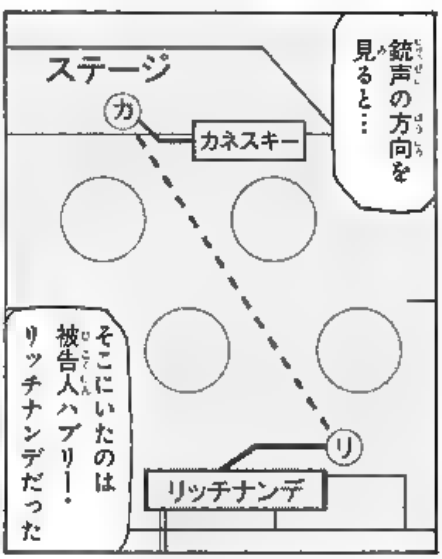
事件は起こった
パン



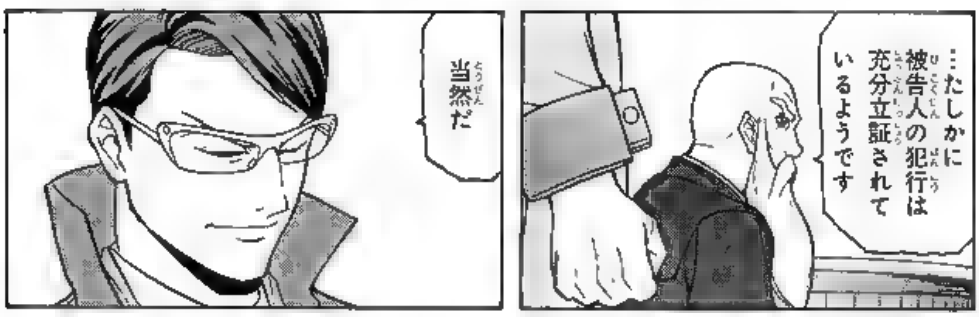

そしてここが発砲があった場所
リッチナンデ
リ


現場のセレモニー会場だ
ステージ
カ
カネスキー
リッチナンデ
リ
出入口
ここが被害者の立っていた場所

近くにいた警官が彼の身柄を拘束
身体検査の結果犯行に使用された銃を発見した
発砲されたばかりで銃身は熱く…
彼の指紋だけが付着していた


銃声の方向を見ると…
ステージ
カ
カネスキー
リ
リッチナンデ
そこにいたのは被告人ハブリー・リッチナンデだった

私はあの時
拳銃など持って
いなかった!!
上着のポケットから
被告人の小型拳銃が
発見されたのは
事実だ
ぐ…


…たしかに
被告人の犯行は
充分立証されて
いるようです
当然だ

さすがに
アメリカの法廷で
有罪判決が下された
たけのことはあるな
では弁護人
いかがですか
その拳銃…
疑問の余地が
あります!
そうですよ
リッチナンデさんは
「持ってなかった」
って…

ええ！
大体 会場に拳銃を
持ち込めるワケが
ない！
セレモニーの主賓
だったあなたは
事前の身体検査は
免除されていた
それに
凶器の拳銃は
被告人のモノだ
•5626210
銃砲類携帯登録証
ハプリーリッチナンデ
5626210
拳銃の登録番号
がそれを立証
している
た…たしかに…
私の銃です…
しかし…そう
誰かが
盗み出したんです
私を罠にはめるために
…
その証拠は？
そ…
それは…
うう…
つけいる隙が
全然ないよ…
どうやら
やはり結論は
変わらないようです

ま待って下さい！
その前に証人達の
話を聞かせて下さい!!
バン
やれやれ…
日本人は
往生際が悪い
アンタも
日本人だろ！

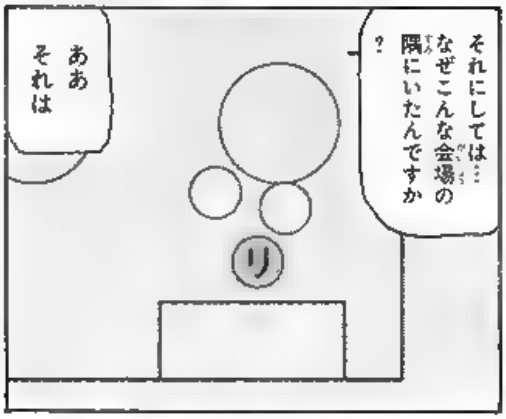
一年前も
証言しましたけど
カネスキー氏が
撃たれる直前
スピーチが
途切れたんですよ
何かに戸惑ったようにね
証人 エドガー・ピストン
スピーチが？
どうして
ですか？

お盆ですよお盆
あの時
ボーイのヤツが
派手にお盆を
落としたんですよ
証人 アラン・シリンダー
おぼん…？

次の瞬間
カネスキー氏も思わずそっちを見て…
たしかに私の目の前でボーイがお盆を落とした
そして銃声がしたんだ…
その銃声はどこから？
…さあ私のいた場所のすぐそばでしたが…
ええ…アタシも近くにいました
あんな大事な瞬間にお盆を落とすとは
まあ…仕方ないですなにしろ…ケガをしていたから…
ピストン
シリンダー
リッチナンデ
出入口

ケガ…
ですか？
ボーイのヤツ
右手に包帯を
巻いてましてね
もう結構！
事件とは
無関係だ!!
たしかに！
どうやら証言にも
特に問題ない
ようですな
弁護人
え…あ…
どうやら
夜明けを待たず
再審理は終了
のようだ
ぐ…
なるほどくん

リッチナンデさんは
セレモニーの主賓
だったそうですね
ええ…


それにしては…
なぜこんな会場の
隅にいたんですか
？
ああ
それは
リ

くだらぬ
時間かせぎだ

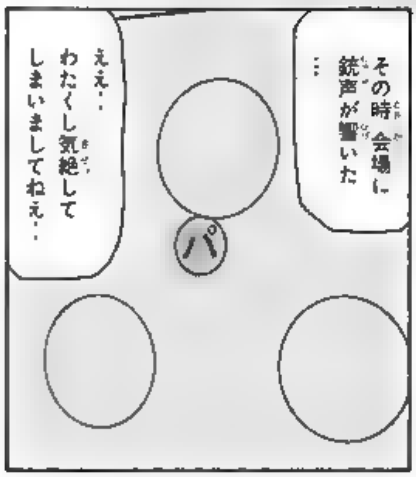
それは
わたくしのため
だったのですわ

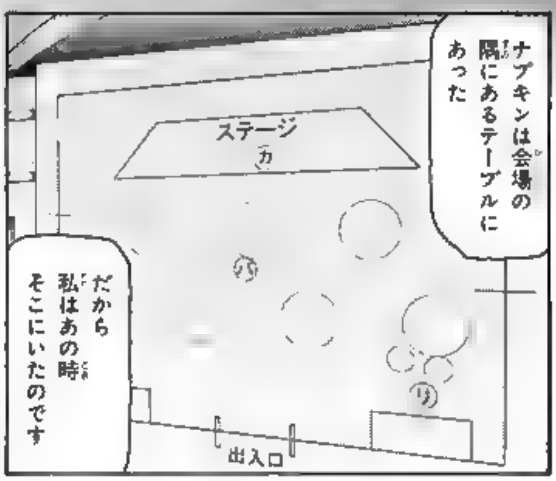
チク
チク
チク
証人 ジャムヌッテ・パンタベルノ

思い出しますわ
リッチナンデさんは
とても紳士でしたのよ

あの時わたくし
スピーチを聴いて
いたのです

マダム
シャンパンをどうぞ
きゃあ！
ガシャ
これはいけない
すぐナプキンを
持ってきましょう


その時 会場に
銃声が響いた
…
パ
ええ…
わたくし気絶して
しまいましてねえ…


ナプキンは会場の
隅にあるテーブルに
あった
ステージ
カ
ク
リ
出入口
だから
私はあの時
そこにいたのです

まったく
客にシャンパンを
かけるとは
超一流ホテルの
ボーイが聞いて
呆れますよ
まあ…
それは仕方
ありませんわ
ニヤ

どういうこと
ですか…？
あのボーイさん
手をケガして
ましたからねぇ
包帯をして
ましたのよ…
…右手にねぇ

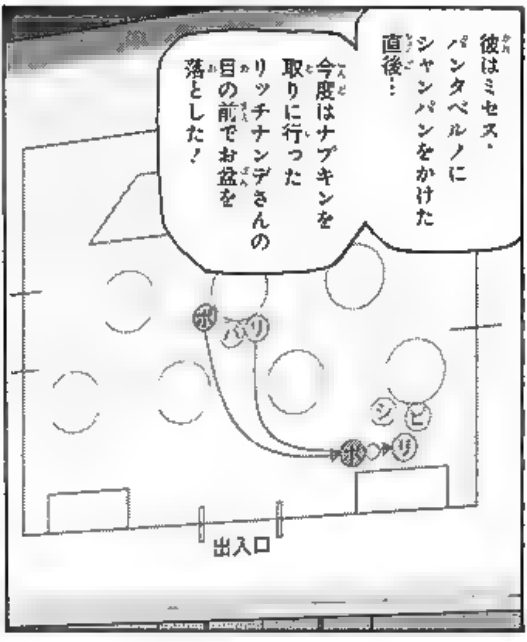
右手に包帯を
巻いた
ボーイ…

それ…
我々も見た
ヤツ…
意味のない
尋問は
これまでだ

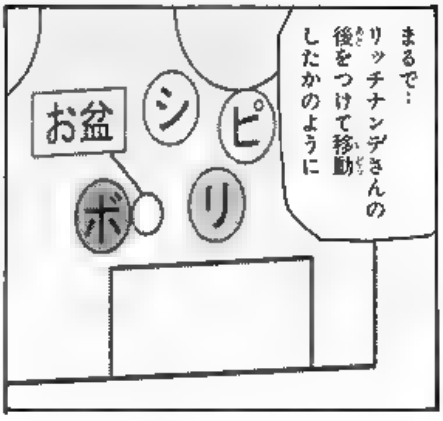
異議あり!!
同じ右手の包帯
つまり二人が見たのは
同じボーイだったと
思われます!!

それはまあ…
そうでしょうな

そうなると
このボーイの行動は
不自然です

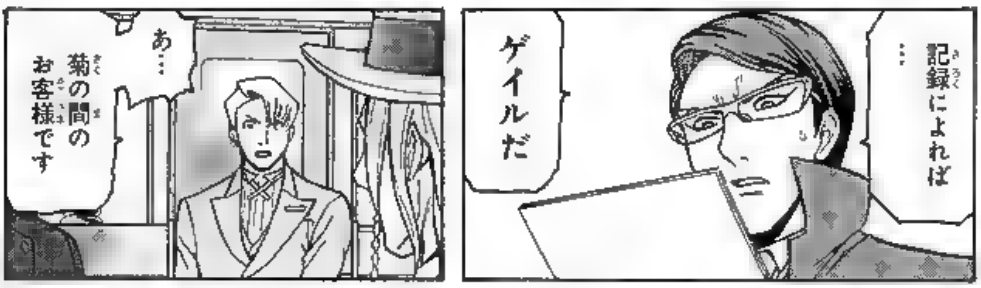

彼はミセス・
パンタベルノに
シャンパンをかけた
直後…
今度はナプキンを
取りに行った
リッチナンデさんの
目の前でお盆を
落とした!
ポ
ハ
リ
シ
ピ
リ
ポ
出入口

あ…


まるで…
リッチナンデさんの
後をつけて移動
したかのように
お盆
ポ
シ
ピ
リ

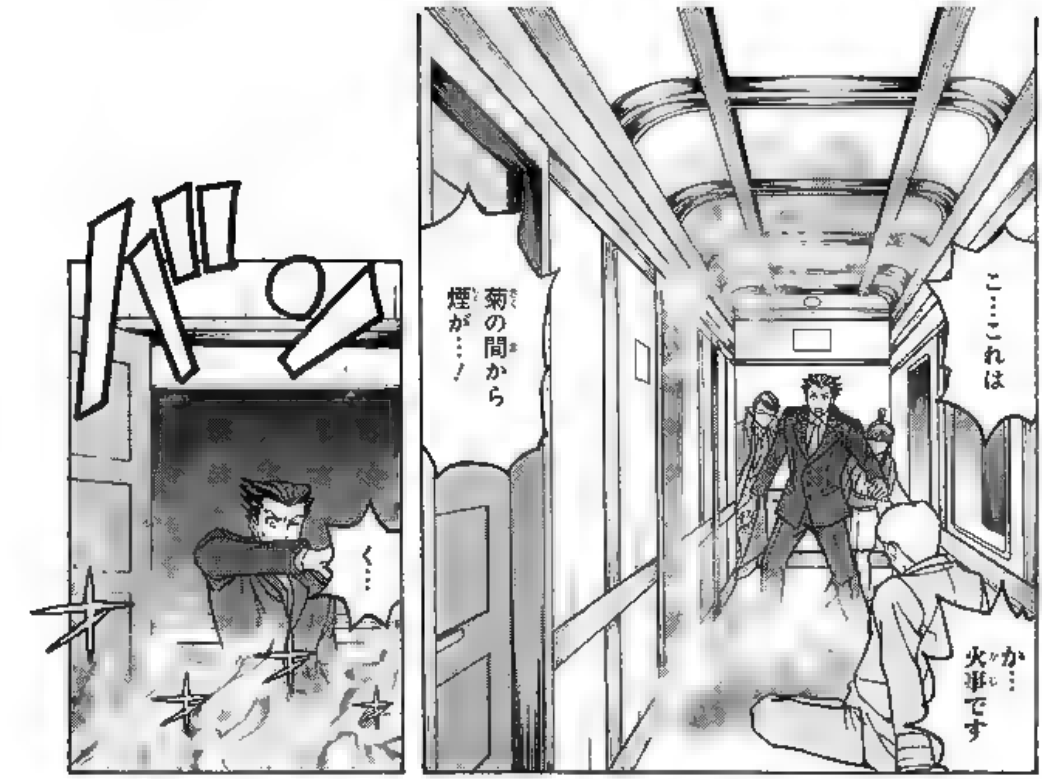
そしてお盆を落として会場の注意を引きつけた次の瞬間
銃声はまさにその場所で鳴り響いた…

な…なんと…
その…ボーイの名は!?


記録によれば…
ゲイルだ
あ…菊の間のお客様です

どなたかゲイルさんをご存じの方は？
そういえばディナーの時一つだけあいたテーブルがありました

うわあ
あ
あ
あ
あ
!?
今のは
1号車から
ガン
確認してくる
ここを動くな
!!
ガッ


こ…これは
か…火事です
菊の間から煙が…！
バリーン
く…

消火器取ってくる
くそ…火事が多い夜だな

ひ…人!?

チョコの好物
干したリンゴ

うすく切って
天日干しにした
リンゴ！

真空パックの
ビニールに入れていて
そこから取り出すのだが

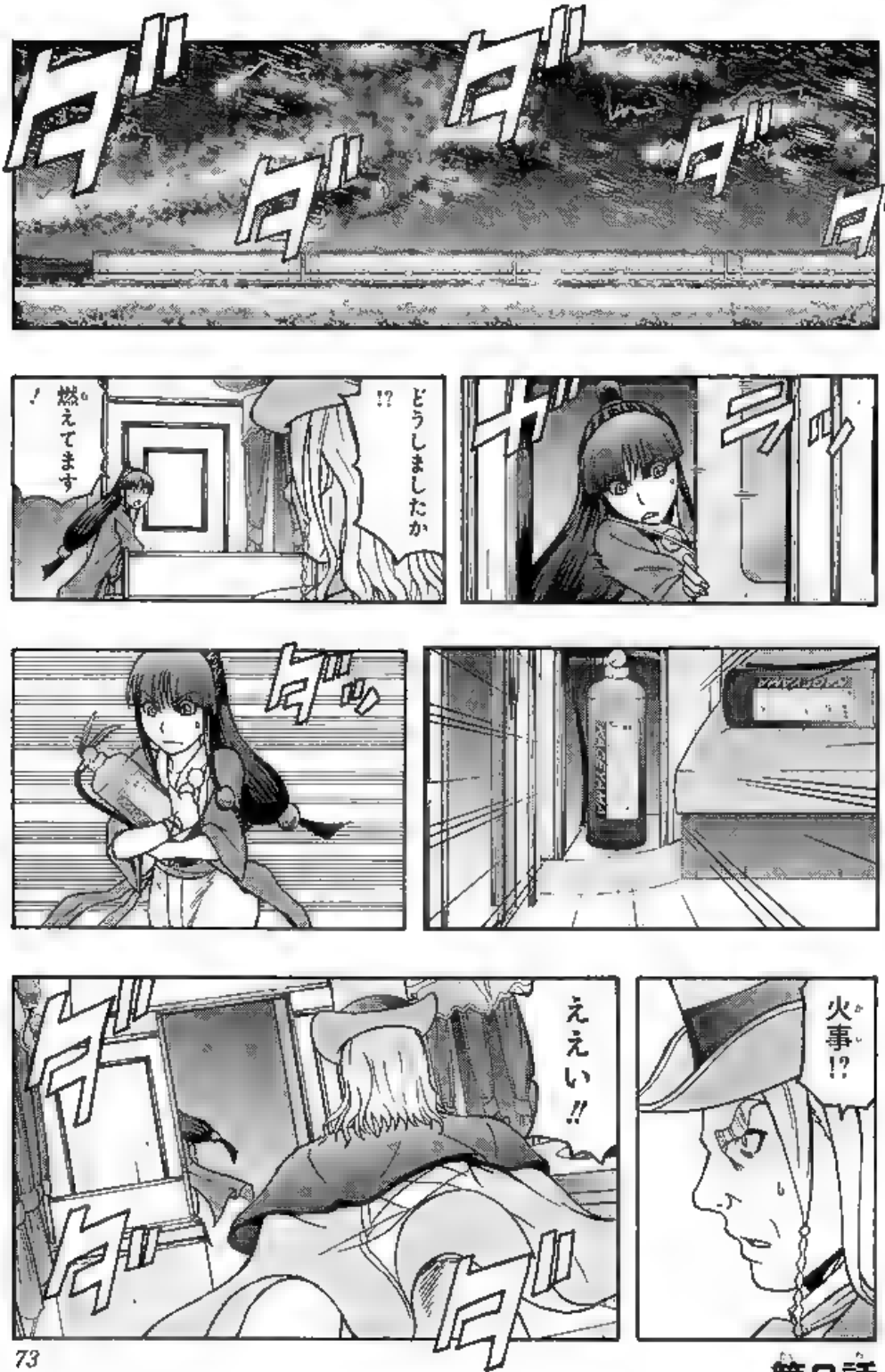
チョコは
取り出す所を
ジッと見ている

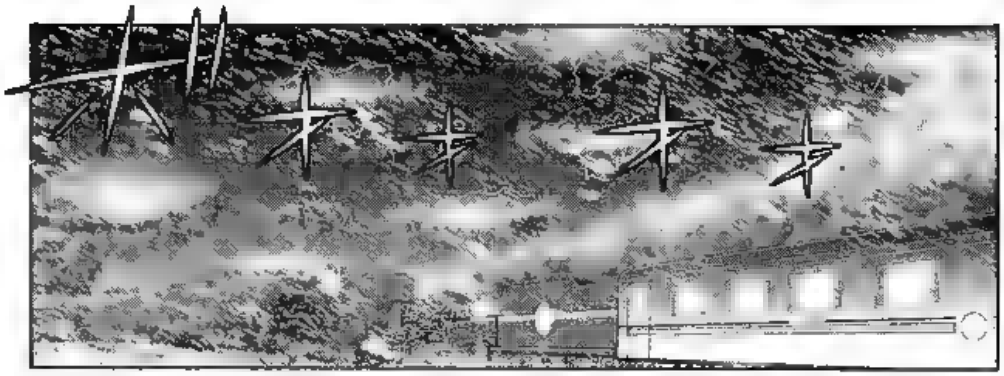
座ったとたんに
ボクの周りを回り
ブーブーと鳴き

はやくくれと
さわぎだす

それだけ
好物のリンゴだが

切りたての
みずみずしいリンゴには
見向きもしない


ガ ガ ガ ガ ガ
どうしましたか!?
燃えてます!
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
ええい!!
火事!?



第3話

貸せ!!
消火器!!
消えた!!
あ…

ドン
ナ…ナイフが…
ゲイルさん…
部屋には入るな…
！
もう死んでいる…

現場を確保する
ハクション
い…いったいどうなっているんです!?
ミスター！ゲイルは!?
死んだ…
殺されたみたいです…
なんですって…
なんということだ…誰がやったのだ!?
重要な証人だったのだぞ!!
重要な証人だったから殺された…
でも事実は一つ…
犯人は…この列車の中にいます

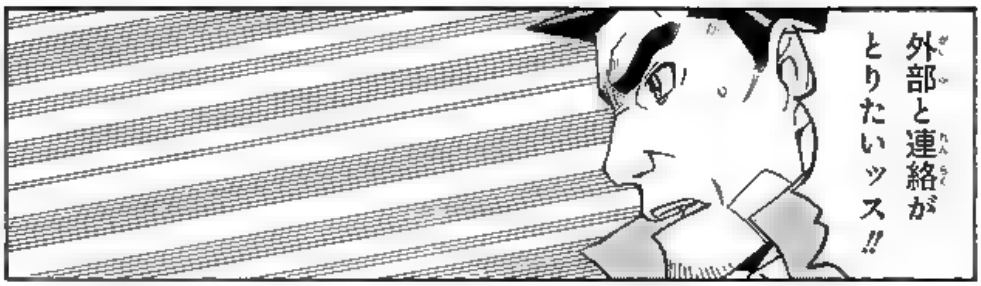
本当にごめんなさい…こんなことになるなんて…
3号車　イトノコの個室
そんなことより食堂車はどこへ消えたッスか？

この3号車の前の車両は食堂車だったッス！
なぜ機関車になってるッスか!?
き…機関…車？
ハッ
さっき見た
…ス
人魂…

ア…アンタ達
まさか連中の
命を…
う…
奪った…?
ええ?

もし!
彼らに何か
あったら…
自分は絶対
アンタを
許さないッス!!

違います!
私達は誰一人
傷つけない!
キングに…
リッチナンデ様に
誓いました!!
傷つけない…
それが本当なら
自分に協力
するッス!!
きょ…
協力?
いったい
何を…?


外部と連絡がとりたいッス!!

ダ…ダメ！日本の警察に知られてはならない！
キングの命令は絶対です!!

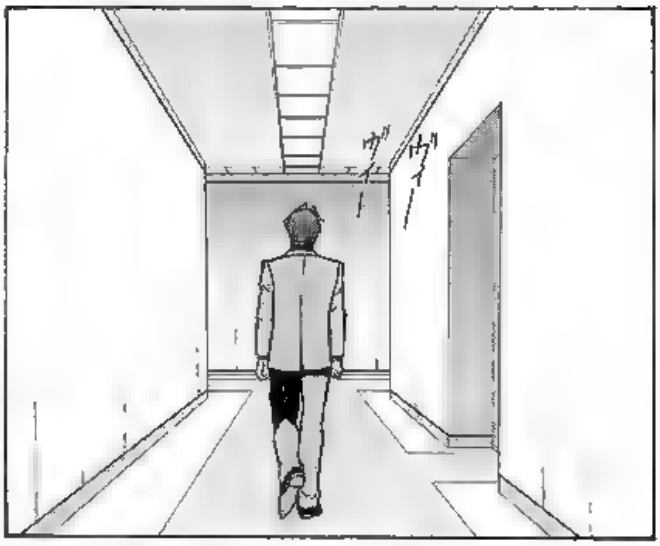
じゃあ約束するッス！日本の警察には知らせない！
秘密ッス!!

……
男の約束ッス!!

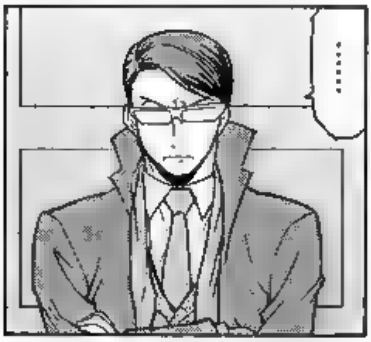
件名　緊急事態ッス！
走る裁判ッス口
恩に着るッス!!
現在キングの裁判はある場所に中継されています
その回線を使えば通信は可能です…
よし！
頼むッス…アンタだけが頼りッス!!
ナムアミダブツ
ナムアミダブツ
Er
ミシ
Sm

アメリカ検事局

ん？
メールか…



糸鋸刑事
…？
糸鋸刑事
……
なんだと？


……

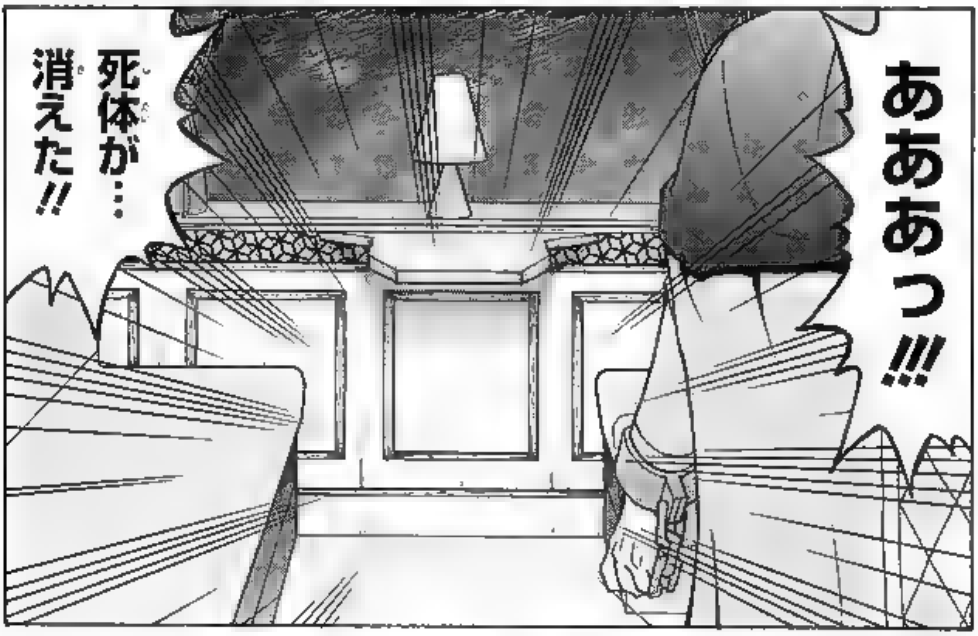
とにかく
そこをどいて
頂きたい！
状況を把握
したいのです！

殺人事件では
現場の保存は
鉄則だ…

私は
あのボーイの顔を
よく覚えている！
すぐに確認しなければ

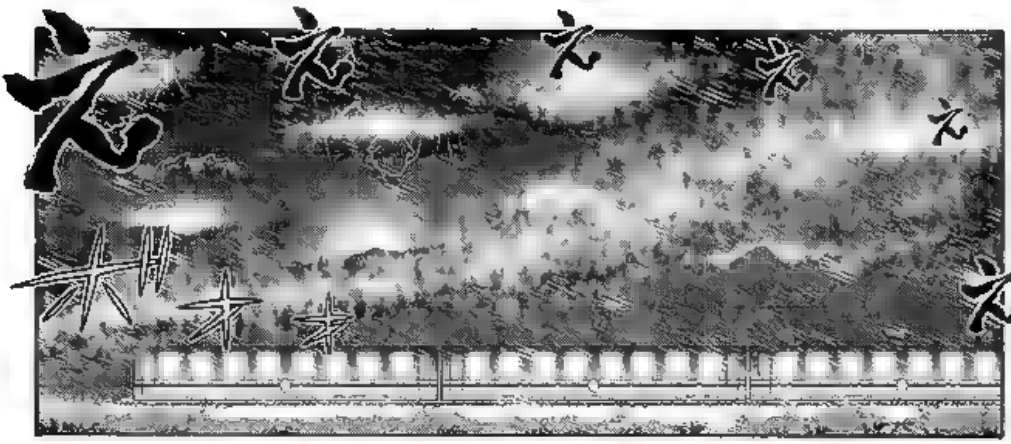
自分の立場を
忘れたか？
アンタは脱走中の
囚人
現場にイタズラ
でもされては
困る…

……
…あなたこそ
ご自分の立場を
お忘れのようだ
今この場の
主導権は私が
握っているのです
ガチャ
なっ…!?
……
!


ああああっ!!!
死体が…
消えた!!

そ…そんな
馬鹿なッ!!

我々は…
ハッキリ見た…
あの死体は
いったい…

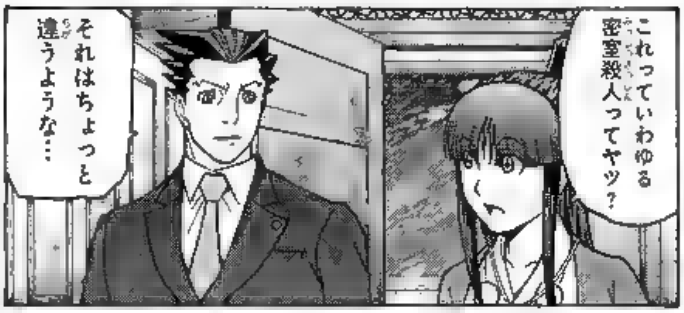

え
え
え
え
え
え

この窓…
開かないよ！

出口は
あのドアだけ
…

ドアの前には
ボク達がいた
死体を
運び出すことは
不可能です！

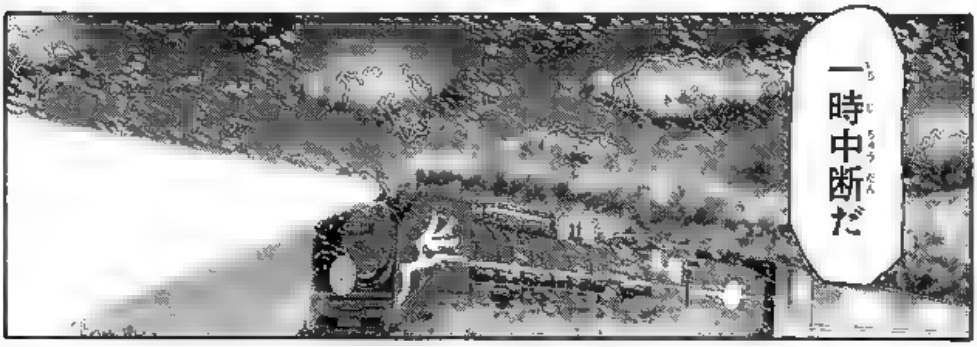
いったい…
どこへ消えたと
いうのだ！


これっていわゆる
密室殺人ってヤツ？
それはちょっと
違うような…

これは
身分証明書
…

GALE
GAELIC
UNITED STATES OF AMERICA
ゲイル・ゲーリック…
これは…間違いない！あの時のボーイです！
PASSPORT
…あこの人…！
菊の間に入った…
うん…一瞬だけどたしかに見たねこの人…
ん！
リックさん！
何か…お手伝いできることがあるかと…

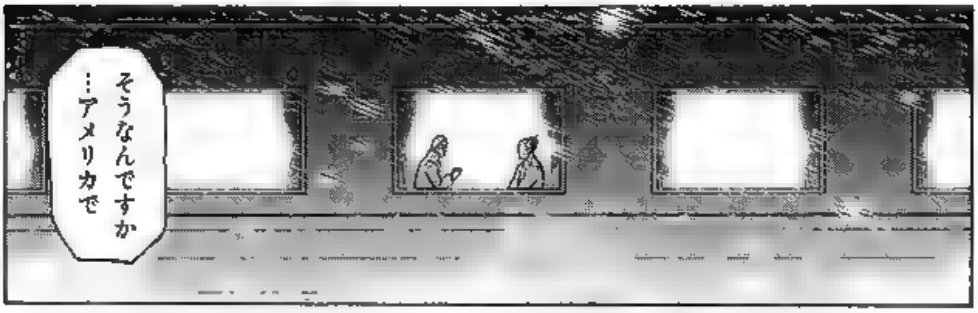
いや…
私もすぐ戻る
…
…ク…
裁判は…
……


一時中断だ

ハプリー・リッチナンデ…か…
アメリカ検事局　機密情報室

この裁判、検察側の立件方針に意図的な情報操作の痕跡がある
！
担当者は何者だ？
立件戦略総責任者…裁牙由三郎…
…サイガ…
YUSABURO SAIGA
あいつが…
そこまでだ…今すぐ検事局長の執務室に同行願おう
御剣怜侍
…どうやらリッチナンデの裁判記録を調べられると困るようだな

いいだろう！
私のほうも
局長に尋ねたい
ことがある!!


そうなんですか
…アメリカで

国際的に大きな
事件を中心に
起訴から立件
までの方針を
決める立場だ
オレ自身が法廷に
立つことはない
それが
司法参謀本部局
…ですか
今回は休暇を
とって
久しぶりに
祖国に戻り
この招待を
受けたのだ

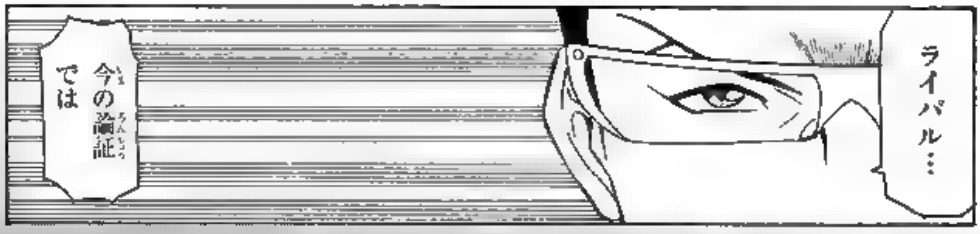
でもガッカリだなぁ
アメリカの裁判！
ゲイルさんのこと見落としてんだもん！
真宵ちゃん！

見落としてはいない！
一年前！
事件とは無関係と判断されたのだ!!

でで…でもゲイルさんの包帯！

御剣検事なら絶対気づいてたと思うな！
ミツルギ!?

ええ…友人の検事です
なるほどくんのライバルなんですよ！
ひよい


ライバル…
今の論証では

この目撃証人の証言の矛盾を説明できない!!
あれは高等法院三回生のことだった。
そ…それは…

議論ならすべての可能性を想定すべきだ
読みが浅い…先輩
がああああ
裁牙の名は学生や教授達に知れ渡っていた
模擬裁判で負け知らず法院始まって以来の秀才

異議あり!
!?
ド
あなたは
ある可能性を
見落として
います
…
なんのことだ
目撃証人が
ウソをついている
可能性です!!
ば…
馬鹿な…
新入りが
何を…

すべての証拠の中でこれだけが浮いている
弁護士の罠と考えるべきです
わ…罠だと？模擬裁判において
そんなのは反則だ!!
フ…議論はすべての可能性を想定すべき…
反則も何もない…
う…ッ！
読みが浅いようですね…
…先輩
本物の才能を見せつけられた…
高等法院を卒業したオレは逃げるように日本を去り
アメリカへ渡った…

…あの…
裁牙検事…？
！
…失礼…

リッチナンデ事件の
記録閲覧を
要請したようだが
…なぜかね？
アメリカ検事局長室

その理由は
ともかく…
あの裁判には
どうも不審な
点がある
…
どういうことだ
ざわ
ざわ

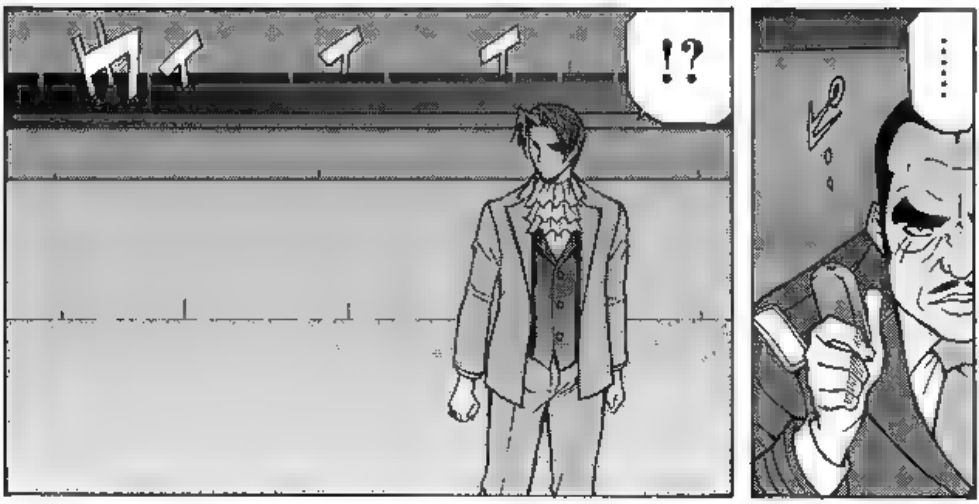
尋問の違和感
不自然な証拠…
巧妙に隠されてはいるが
ざわ
私には
わかる
信じたくはない
しかしあの裁判の
ウラには組織的な
不正の痕跡が…
ざわ
……
ざわ

ふ…不正だと？
貴様！
アメリカの司法を疑う気か！

たしかに…
ハブリー・
リッチナンデの
存在は我が国の
経済にとっては
大きな脅威だ
だからといって
司法の正義が
歪められることは…
決してない!!

ではなぜ
私はここに
呼ばれたのか！

あんな裁判で
有罪判決が
下されては
リッチナンデは
泣き寝入りでは
ないか！


!?
……

トン

こ…
これは…

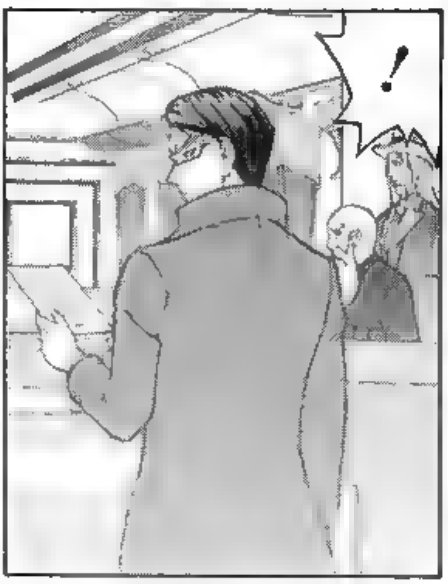
どうやら彼は
泣き寝入りはしない
主義のようだ

成歩堂!!

!

ではこれが
糸鋸刑事の
メールにあった
走る法廷
か!!

…裁牙?


!

…真実
…

ヤツは現在
列車を占拠し
裁判を行っている
…
我々に真実を
つきつける
そうだ

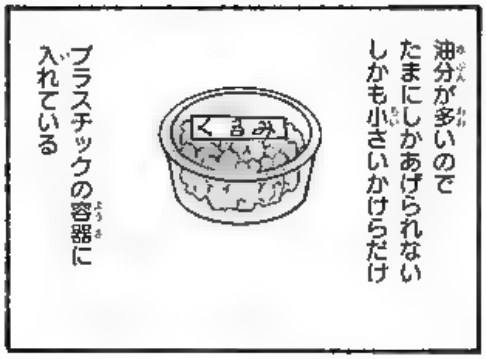
雷がまた近くなってる
ダメッス！返信がないッス
うむむむ御剣検事…
早く…何か情報を…
ゴロ
ゴロ
ゴロ

ガ
ガ
ガ
ガ
きゃあ
わわ
ドサ
!?
な…
何？
今の落雷で照明が…
とにかく廊下を確認するッス…
廊下ッスね
今の音は…
は…
はい…
ゴロ
ゴロ
ゴロ
ゴロ
ドアの前に何か…
ん？
ガチャ

死んでる!!

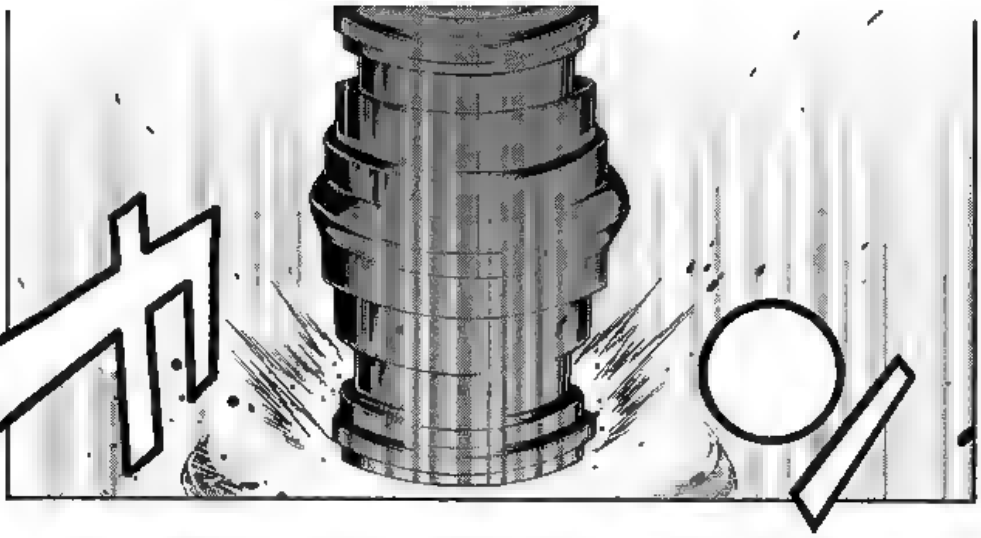
ハッ
こ…この方…
ゲイル様
アンタの仲間ッスか？
いえ…
1号車のお客様です
い…今食堂車に
あの法廷にいるはずの！
な…なんッスとおお

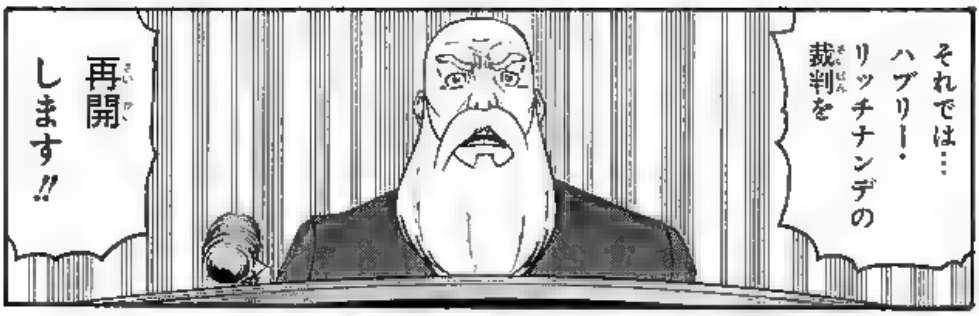
リンゴより好きな
大好物
くるみ


油分が多いので
たまにしかあげられない
しかも小さいかけらだけ
くるみ
プラスチックの容器に
入れている

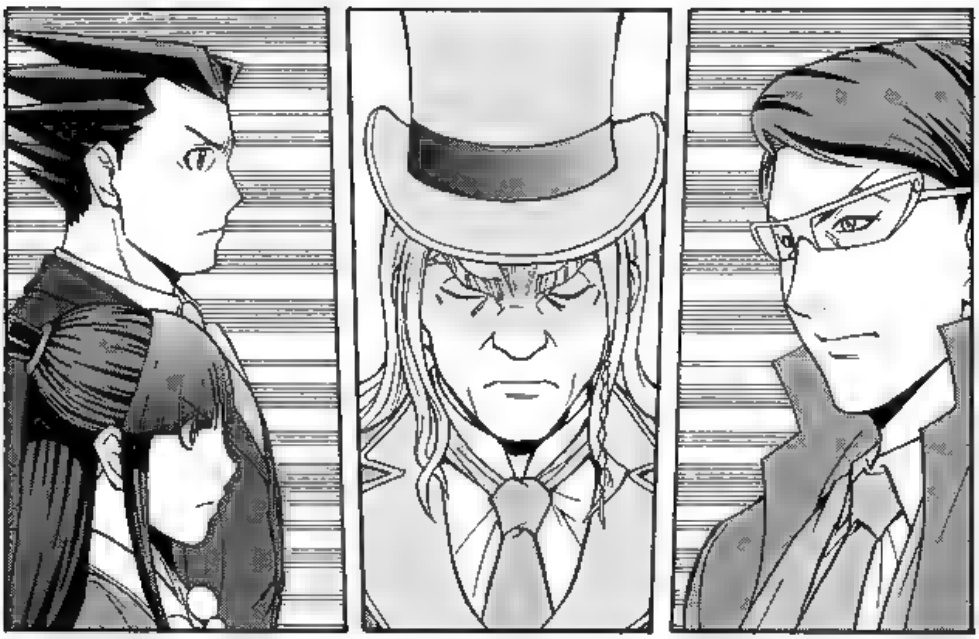
さすがに大好物
容器をあける音なのか
かすかに香るニオイなのか
パカ
くるみの容器をあけた
とたんに回りだす

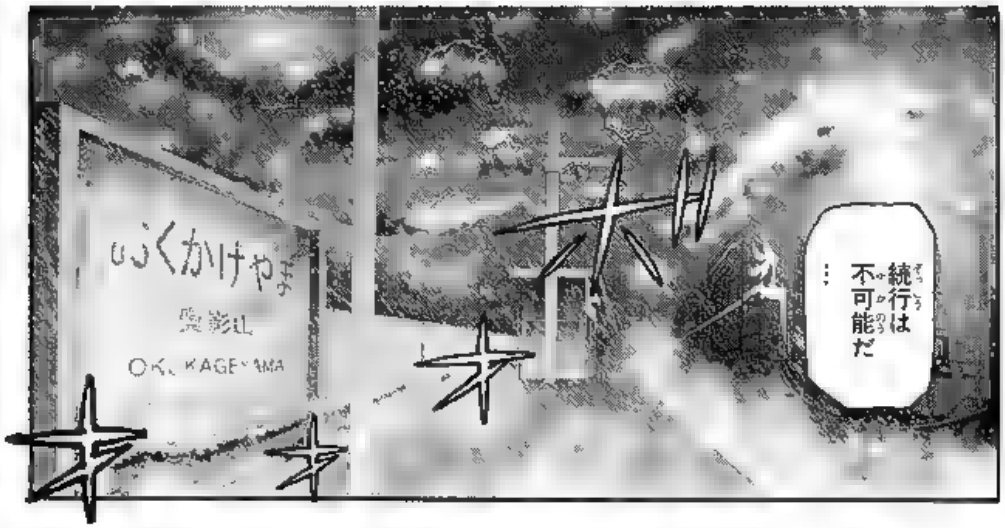
座ったとたんに
飛びかかってくる
うわ〜
それほどの
大好物!!
ダダダダ





第4話




統行は
不可能だ
…
KAGEYAMA

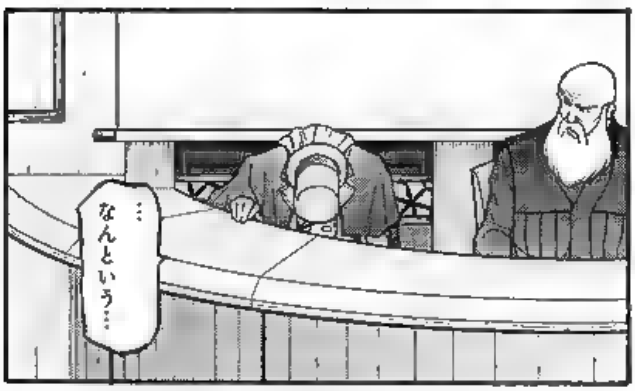
ゲイル氏は
殺害され…

なぜか
殺害現場から
消え去った…
ああっ!!!
死体が…
消えた!!

新たな証言を
する者はいない

最後の望みが
…
消えた…

なんという
ことだッ…
ドン


…
なんという…

来た!
ドロ
ちょ
ちょっと
ッス!
イトノコさん!?
レジーナ?
申し訳ありません
キング!
この方がどうしても
…と
事情はすべて
聞かせて
もらったッス!
自分は糸鋸圭介
…刑事ッス

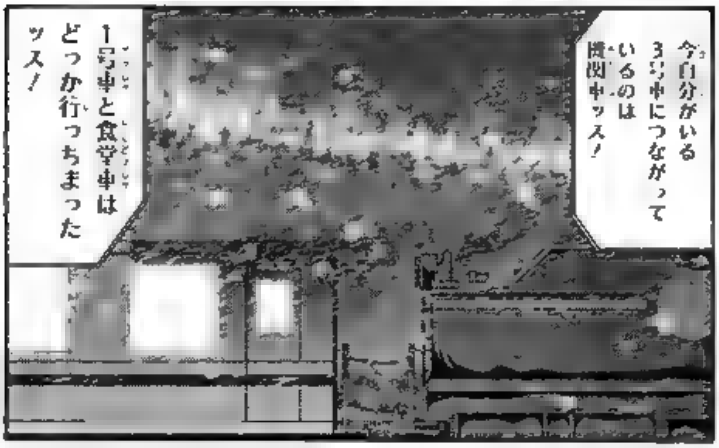
け…刑事…!?
ゲイル・ゲーリックは消え去ったワケじゃないッス!!
なんですって!?
!?
彼は現れたッス…
ここに!
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ

ゲ…
ゲイルさん!?
どうして…!?
!!
!
消えた死体が瞬間移動した?
そんな…ありえないよ
でもついさっき目の前に現れたッス!
天井をブチ破って!

天井!?

そもそも
消えちまったのは
アンタ達のほうッス!!

え?
どういうこと
ですか!?

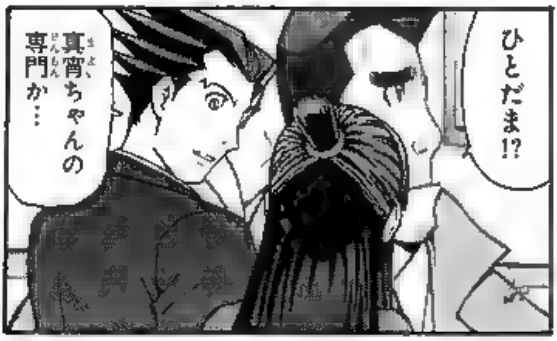

今自分がいる
3号車につながって
いるのは
機関車ッス!
1号車と食堂車は
どっか行っちまった
ッス!

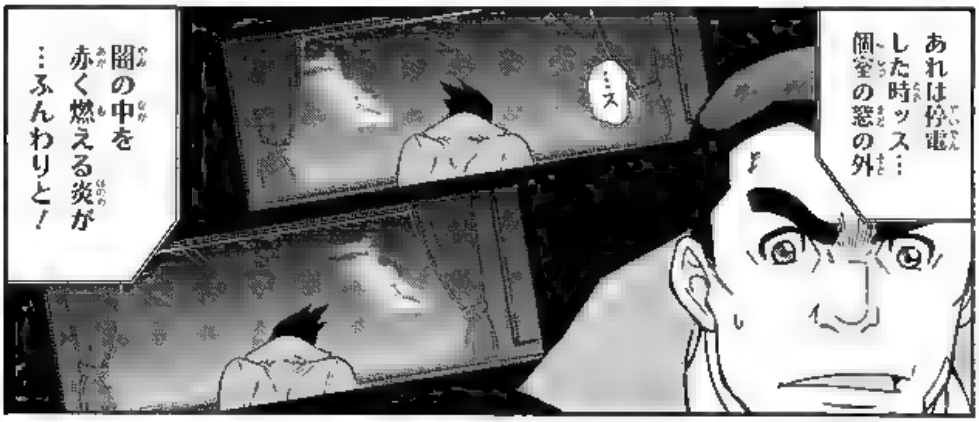
そ…
そんな…!

アンタ達
どこを走ってるッス?
いやいや…
普通に走って
ますよ…その…
線路を…
あたし達…
消えちゃったの?

まったく…
この旅は不思議な
「トばかりッス！
車両は消えるし
死体は落ちて
くるし
人魂は
飛んでるし…

あたしの
専門は
霊媒！


ひとだま!?
真宵ちゃんの
専門か…


闇の中を
赤く燃える炎が
…ふんわりと！
…ス
あれは冷蔵
した時ッス…
個室の窓の外

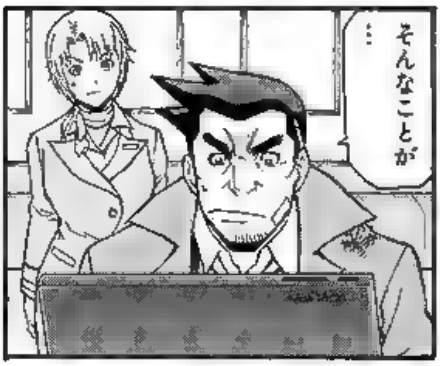
だって
見たッス！
ヒトダマ？
…馬鹿な

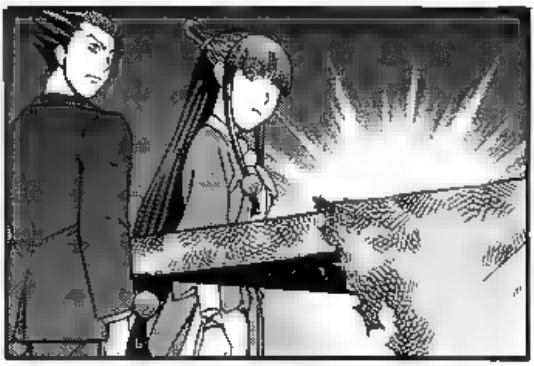
闇の中の赤い炎…
！
ナルホドくん あたし達も炎見たよね！
あ… たしかにあれなら…
ええええ!? じゃあアンタらもヒトダマを！
いえ… ボク達が見たのは…
バースデーケーキです
バースデーケーキ!?
ああ…
…

20時過ぎ…
この食堂車では誕生パーティが行われたんです
87
Happy Birthday
なんだ？
うわあなるほどくんおっきいケーキ！ハッピーバースデイだって
すごいローソクの数
まあスゴイ
おばあ様お誕生日おめでとうございます
ありがとうパターデ

パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
おめでとうございます
ありがとう哲さん…
おかげさまで87歳を迎えることができました
あらまあ照明まで…ステキな演出
おばあ様ローソクの火を消して下さい
スゥゥゥ
ボッ

うわっ
た…大変だ!!
早く!
消火器を!!
うわっ
こ…今度は
何!?
はぁ～
消えた…


そんなことが…



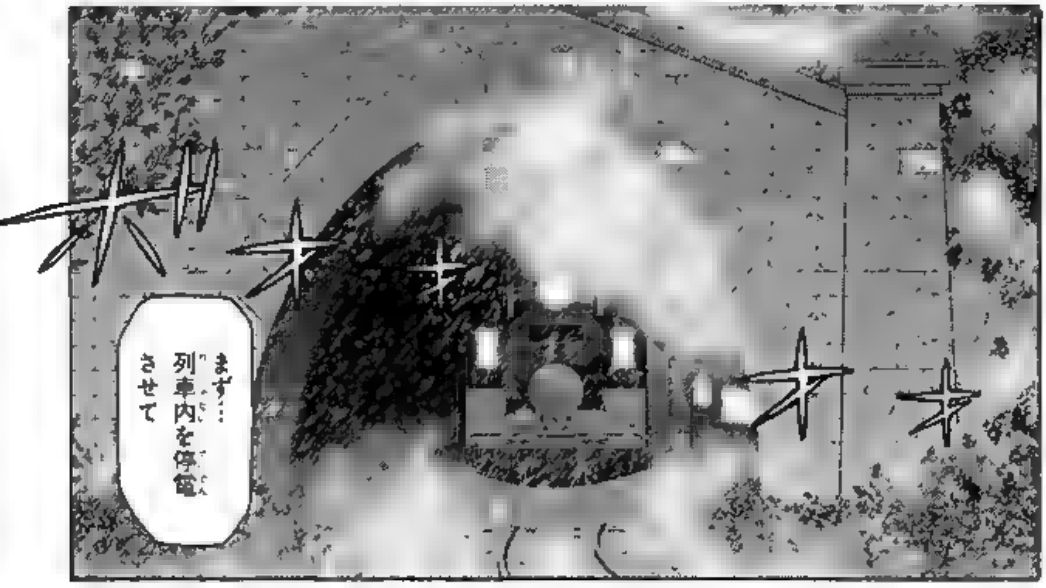
ムウ…

闇の中で燃える炎…
イトノコさんが見たのはあの炎だったのかも…

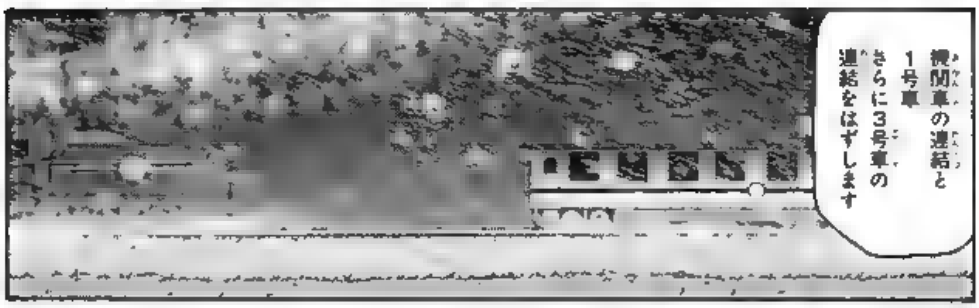
でもイトノコさんが見た人魂があの火事だとすれば

バカな！食堂車の火事を3号車から見るなど
ありえん!!

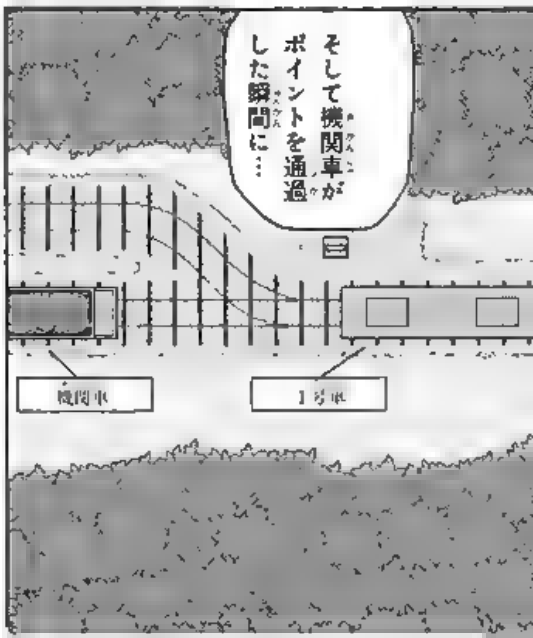
ボク達の車両が消えた謎は説明がつきます！
どういうことだ…
車両は消えたんじゃない！
順番が入れ替わったんだ！
入れ替わった？
鉄道雑誌に書いてました
この路線昔は小さなローカル線で
木材の運搬で栄えた貨物駅のあとが今も残っているそうです

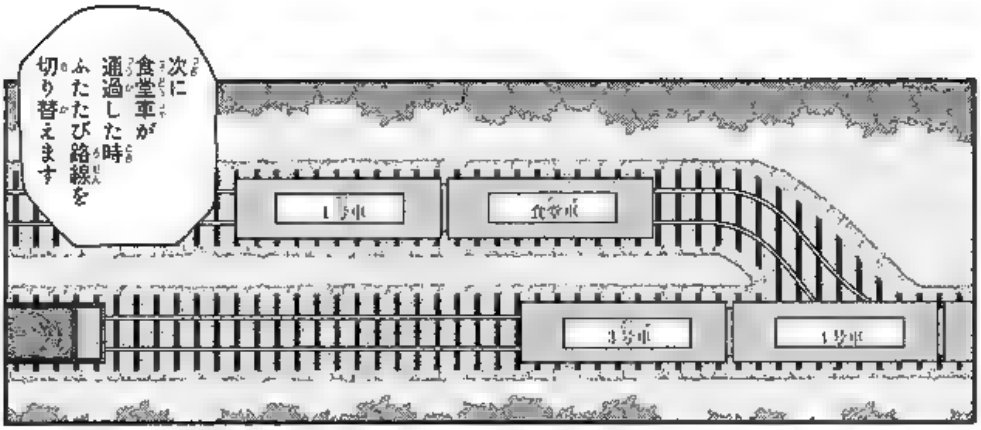

まず…
列車内を停電させて

何が起こるかボク達に見えないようにします
ガチャン
うわわ
パッ
なんだ
は!?
そして目的のポイントに到着する前に列車のスピードを落とし


機関車の連結と1号車さらに3号車の連結をはずします

路線を切り替える!
ガコン


そして機関車がポイントを通過した瞬間に…
機関車
1号車

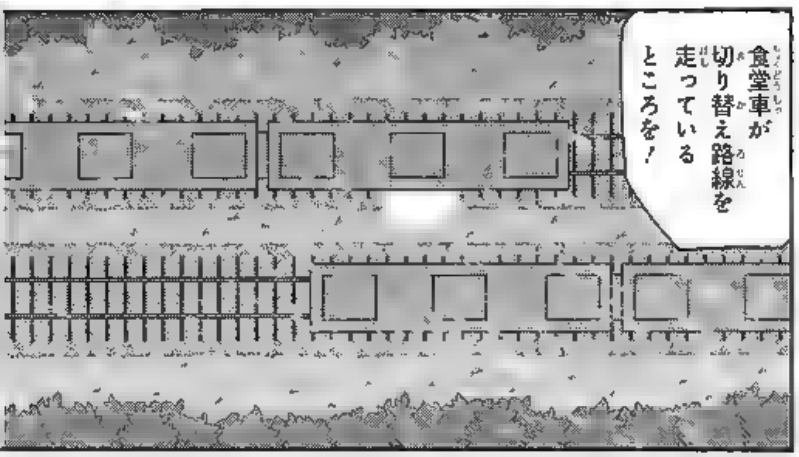

次に
食堂車が
通過した時
ふたたび路線を
切り替えます
1号車
食堂車
3号車
4号車

そして
この時
食堂車では
火事が起こって
いた

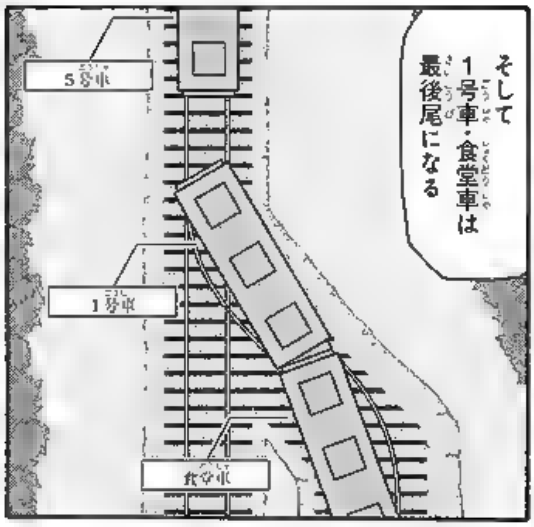
列車が…
バラバラ…

イトノコさんは
それを見たん
です

あの人魂
…は…

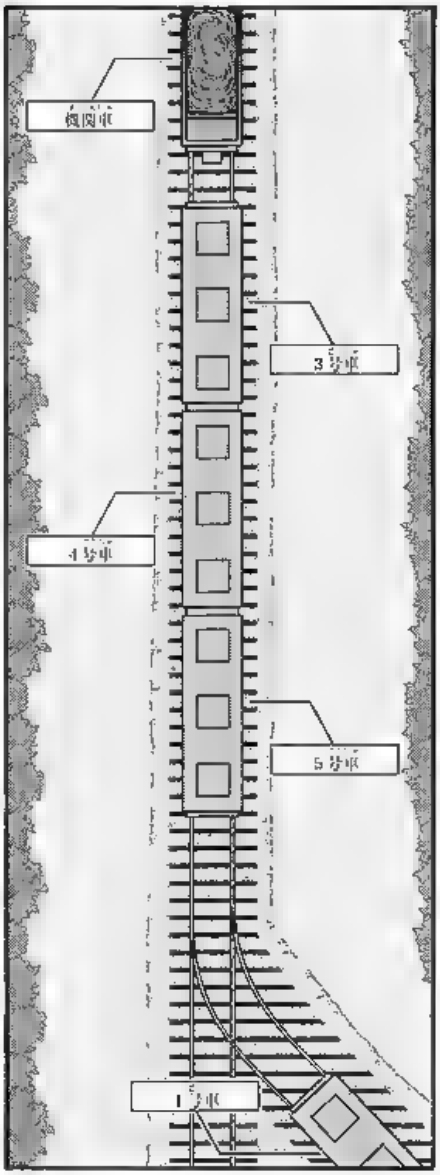

食堂車が
切り替え路線を
走っている
ところを！

ボク達の車両が
3号車よりも
後ろに下がる頃
二つ目の
ポイントが
現れる…

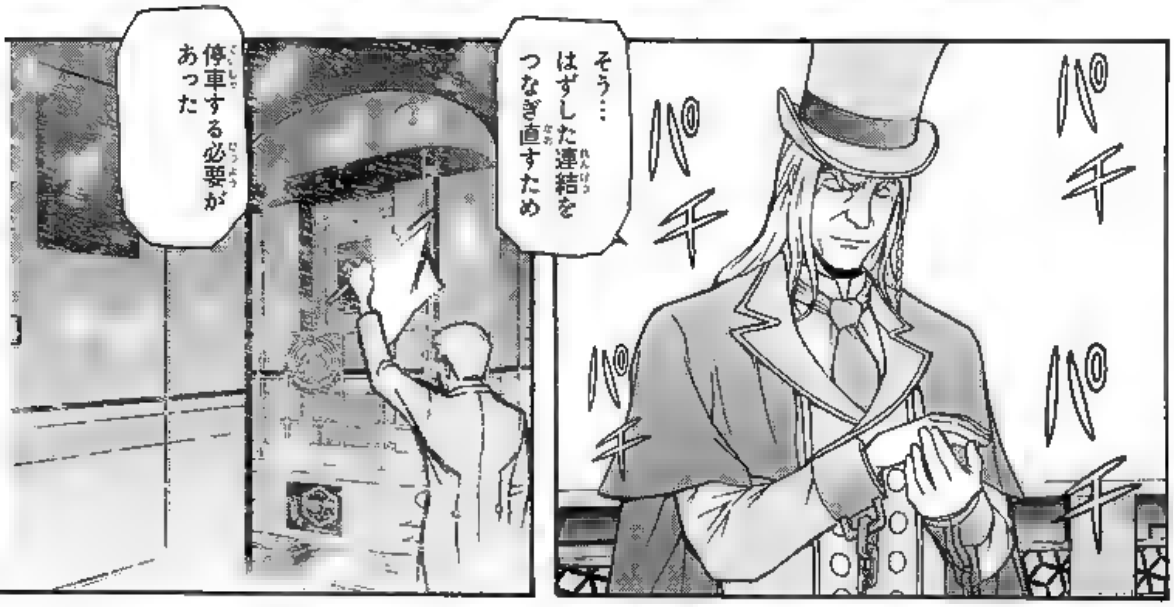

そして
1号車・食堂車は
最後尾になる
5号車
1号車
食堂車

入れ替わっ
ちゃった…

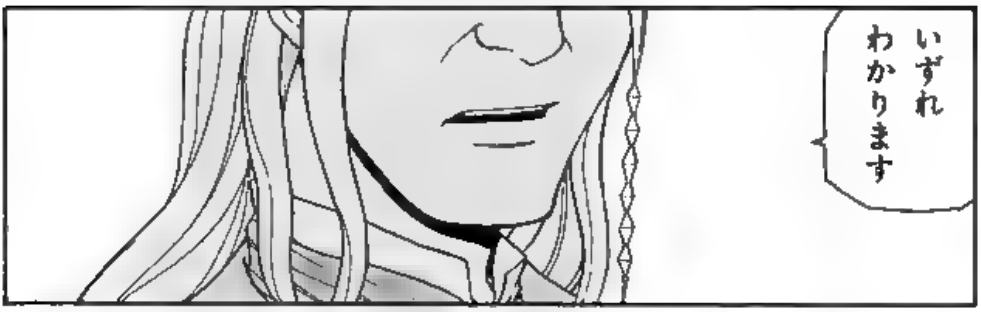
その後
銀星号は
停車しました

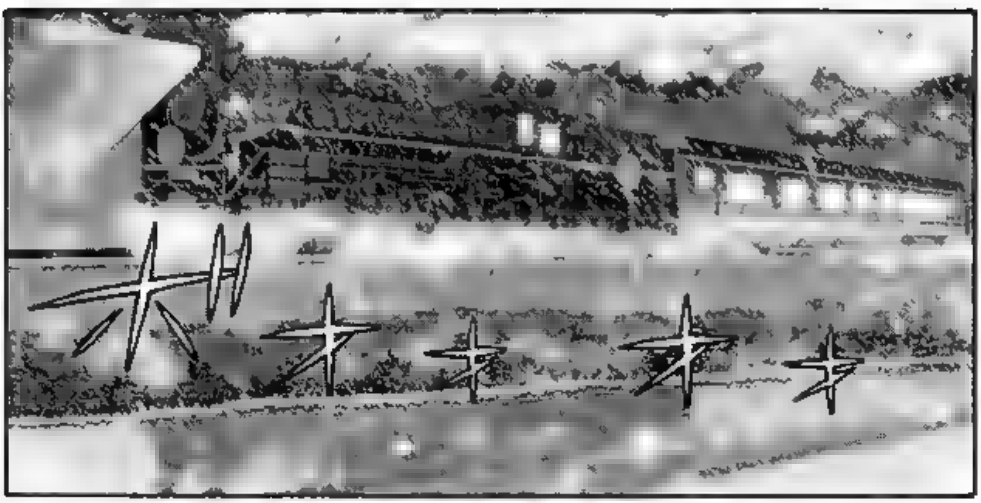

機関車
3号車
4号車
5号車
1号車

あれは
あなたが
この銀星号に
乗り込むほかに
もう一つの
目的があった
…
いかがですか？


そう…
はずした連結を
つなぎ直すため
停車する必要が
あった
パチ
パチ
パチ

さすが私の
見こんだ
弁護士です
感服しました
じゃあ…
ホントにやった
ッスか！
その…
とんでもない
入れ替えを！
どうしてそんな
めんどくさい
ことを…？


いずれ
わかります



金持ちの
気まぐれ…
思ったとおり
無意味だったな
…
バン

いいえ…
これには重大な
意味がある
…
なんだと…
…
おかげで
…
…

わかりました
ゲイルさんを
殺害した…
犯人が!!

…犯人
…だと

ほ…
本当ですか!?

…バカな

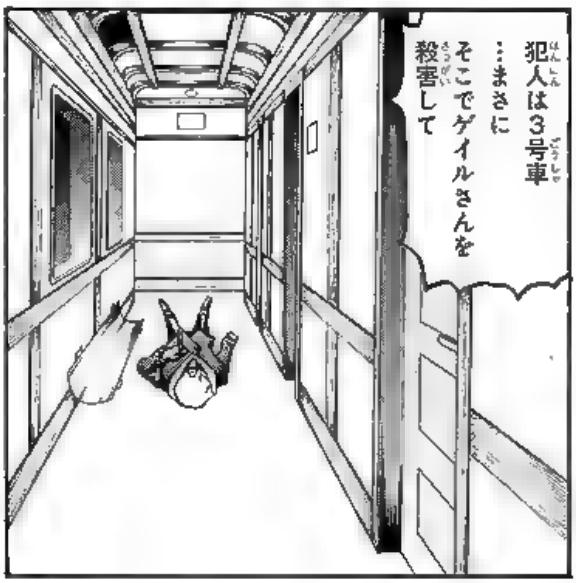
答えはシンプルです

今…イトノコさんの目の前にある遺体が本物のゲイルさんなら
…当然

ボク達が見たのは
ニセモノだったことに
なる

え！

！

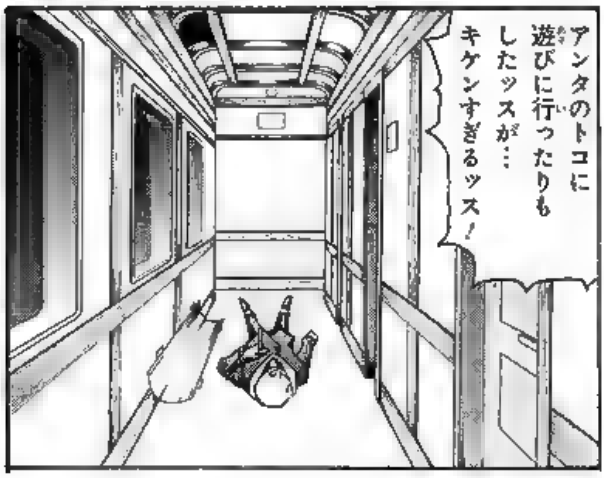

犯人は3号車
…まさに
そこでゲイルさんを
殺害して

遺体を天井に
隠したんです！

こ…ここが殺害現場!?
さっきの落雷!
遺体はあの衝撃で天井から落ちた
それはきっと犯人にとっても思いがけない事故でした
いったい…いつ!この男は殺されたッスか!?

それは…
車両の入れ替えが
行われる「前」
だったと
考えられます

しかし…
ここにはずっと
自分がいたッス！


アンタのトコに
遊びに行ったりも
したッスが…
キケンすぎるッス！

…客車には
誰もいない時間が
あったじゃないですか

…
そうだ！
ディナー
ですよ!!

あ…！
たしかに
ディナーの間なら
誰にも絶対に
見られない…

ならば
1号車で見た
という遺体は…
ニセモノだったんです
その時ゲイルさんは
すでに殺害されて
天井に隠されて
いた！

しかし被害者は
1号車の客です
我々が食事を
している時
食堂車を通って
3号車に行った者は
いませんでした

それでも
ゲイルさんと犯人は
移動したんです！
いったい
…
どうやって？

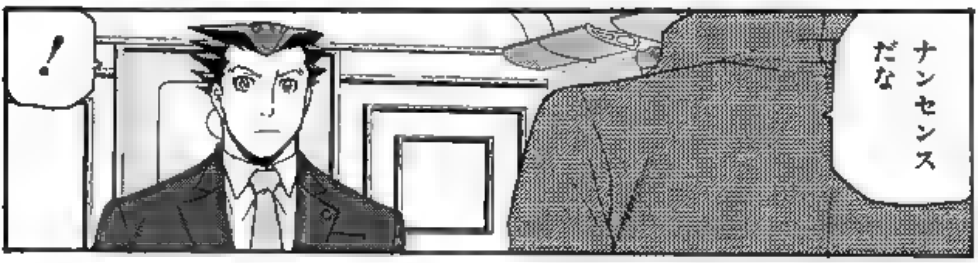
この銀星号は
客車ごとに食事の
時間が決まっています
だから
その出入りの時間に
合わせて
まぎれ込めば…

乗客達の目に
つかずに…
車内を移動
することが
可能です！

あ…
そういえば…
食事が
終わった
帰り…
…

あなたを
見たような…
ほ…
ホント
ですか！

いや…
やはり見なかった
ような…
うう…
頼りないなぁ
…


ナンセンス
だな
!

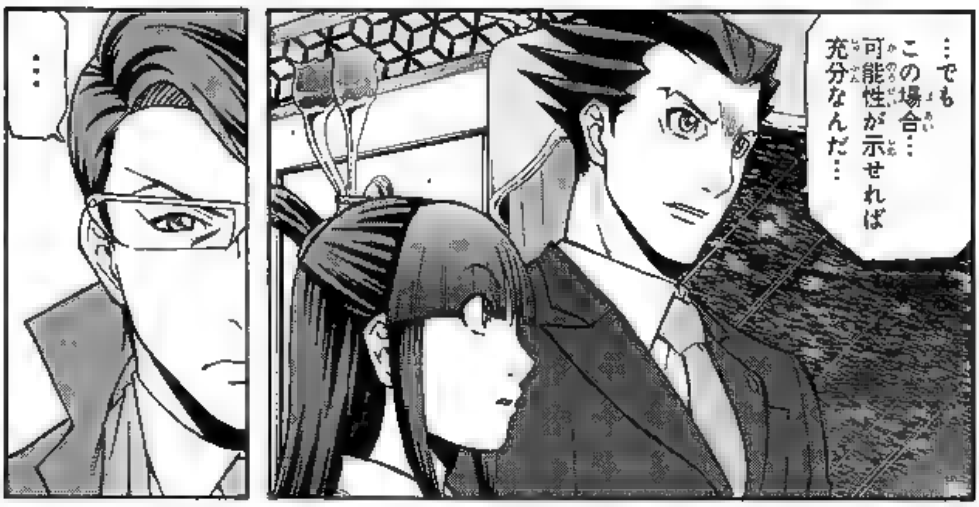
重要なのは
「事実」だけだ
食事の前後に
被害者が食堂車を
通ったこと…

それを
立証できる者は
いるか?

まあ…
いちいち通路で
スレ違った
お客さんなんて
覚えてないもん
なぁ…

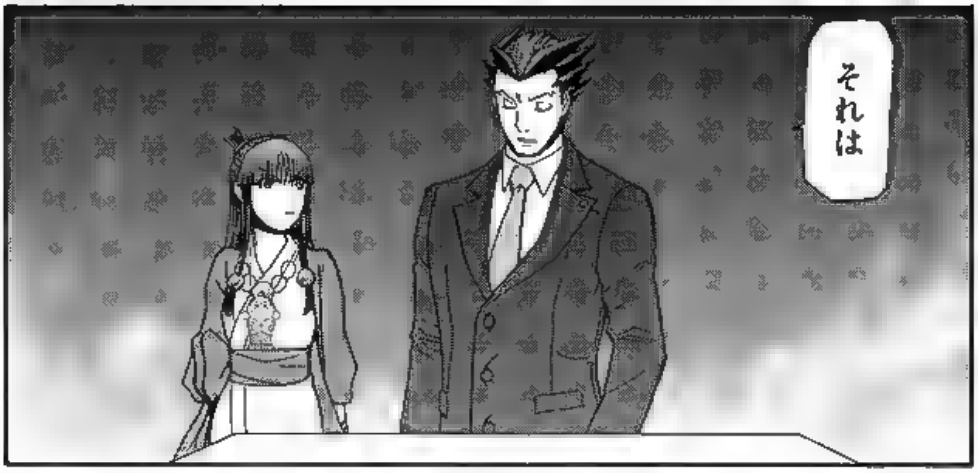
ムウ…
自分も覚えて
ないッス！
ただただ
夕食のことを
考えてたッス…

…
…まあ
…そうだよね
あたしも
そうだし


…
…でも
この場合…
可能性が示せれば
充分なんだ…

なぜなら…
この犯行が可能だったのは
一人しかいない!!

そ…それは
…いったい…
何者ですか!?
…

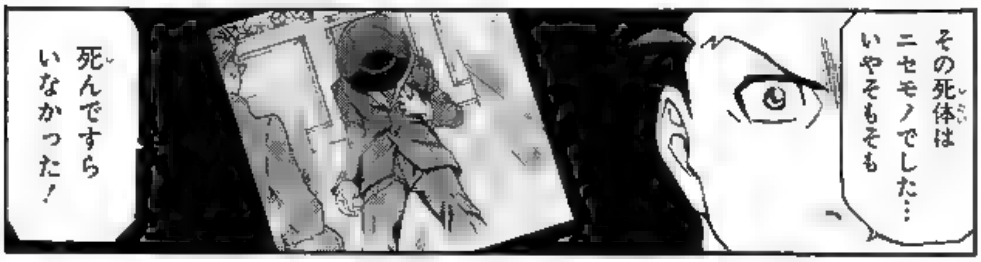

それは

あなたです!!

これが
↓
こう

最終話

異議をとなえる価値もない！
オレはアンタ達と死体を発見したすると死体は消え失せた・知っているのはそれだけだ


その死体はニセモノでした…いやそもそも
死んですらいなかった！

被害者の服を着て死体のフリをしていたあなたの協力者です
……

あの時死体を調べたのは裁牙検事でした
ボク達が近づくことを許さず現場を保存すると言って扉を閉めた

死んで…いなかった…？

扉の前で時間稼ぎをしている間に
死体役は被害者の服を脱ぎ
死角となる扉の影に隠れる
脱いだ服はBOXソファーの中に隠したのでしょう
そして
再び扉を開けるとそこに死体はなかったボク達が驚いているスキに…
その人物は扉の影からこっそり出てきたのです

そ…そんな古典的な！
その協力者とは…いったい！
それは…
あなたですリックさん！
あの時ボク達が客室に入る前にはいなかったのに
何かお手伝いできることがあるかと
あなたは突然現れた…
そうなのか…リック！
なぜだリック！どうしてそんなことを!?
……

どうやら
証言して
頂かなければ
なりません！

リックさん…
話して下さい

証人 リック

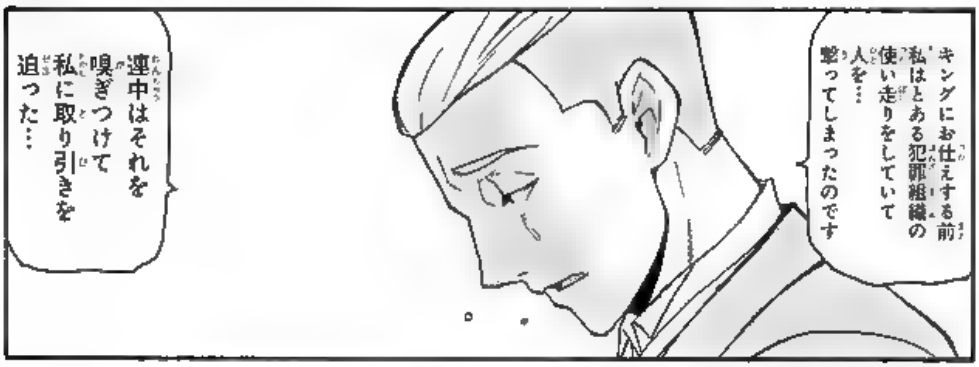
…一つ
言っておく…
一時の感情に
流されれば
身を滅ぼす…
それを忘れるな

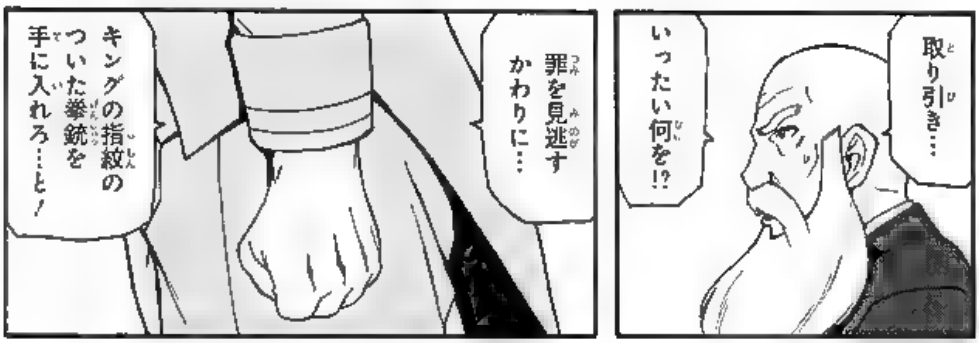
……
申し訳ありません
…キング…

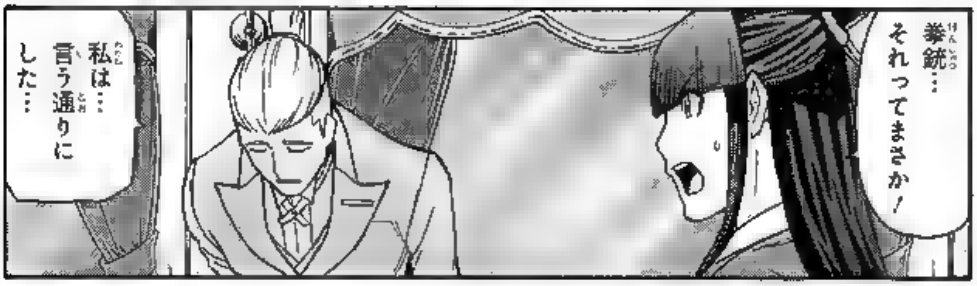
…！

私は
一年前から
アメリカの司法に
協力していたのです
!!
なぜかな…

なんですって
一年前
…だと!?


キングにお仕えする前
私はとある犯罪組織の
使い走りをしていて
人を…
撃ってしまったのです
連中はそれを
嗅ぎつけて
私に取り引きを
迫った…


取り引き…
いったい何を!?
罪を見逃す
かわりに…
キングの指紋の
ついた拳銃を
手に入れろ…と!


拳銃…
それってまさか！
私は…
言う通りに
した…

その数日後…
あのセレモニーで
カネスキー事務総長が
撃たれ…
キングが逮捕
されたのです…

この私を…
始末するために
あの殺人事件自体が
仕組まれて
いたのか!!

はい…
カネスキーを
撃ったのは
ゲイルでした…

わざとあなたの
そばで発砲し…
キングの身体検査を
した警官が証拠を
捏造したんです
私から盗みだした
拳銃を…
凶器だと偽って

……
まさか…
アメリカ検事局が
そんな陰謀を…
どうなんだよ
アンタ!!
申し訳ありません
…どうしても
言えなくて…
そして今日…
あなたは再び
協力を命じ
られた…
裁牙検事に
…
はい…
あれは今夜
我々が列車を占拠し
裁判が始まる前。
一年前の私の
裏切りをキングに
知られたくなければ
言う通りに動け…と

裁判が始まる前
…そうか
あの時！
20分くれ部屋で準備をする
！
あの20分の間に
あなたはリックさんに
接触して
計画に協力させ
たんですね！

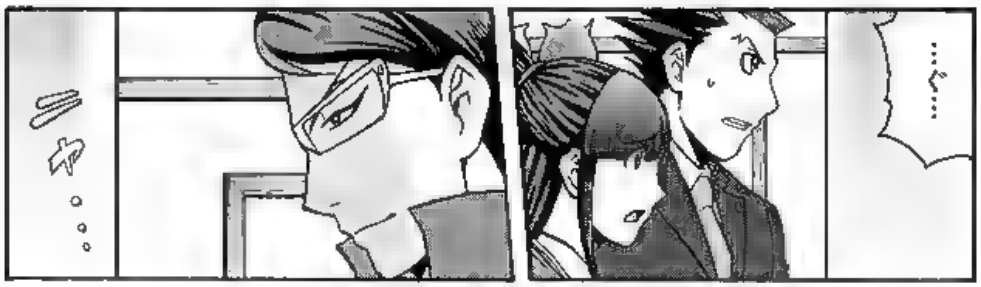
それが…あの
死体が消失する
手品だったのか！

え？

そもそも…
なぜオレがあの
ゲイルという男を
殺す？
オレとあの男には
なんの接点もない
!!

いいかげんに
してくれ!!
そこの犯罪者崩れの
裏切り者の言葉など
いくら聞いても
時間の無駄だ

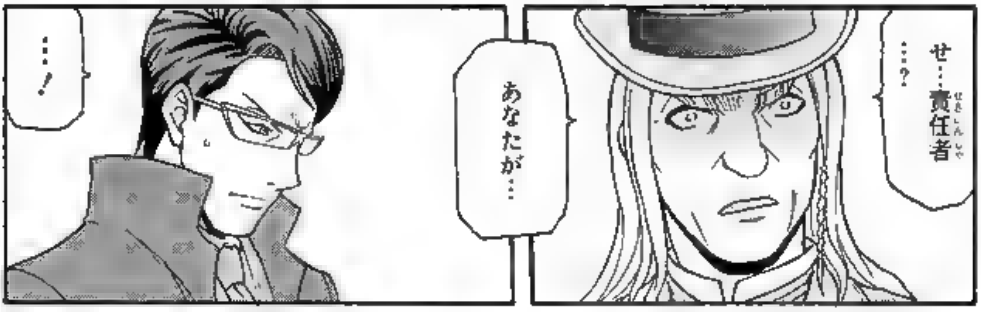
もちろん…
そこのうす汚い
脱走犯が主張する
あやしげな「陰謀」
とやらもな!!
……


…ぐ…
ニヤ…。

そうは
いかない!!
!?

み…御剣!?
ええええ?
お…おおお!?

久しぶりだな
…裁牙
…御剣…
なぜ…
貴様が…
え…？
知ってるの!?
……
これはハブリ！
リッチナンデの
裁判記録だ
FILE NO.3
ここに
あなたの名前が
ある！
立件戦略総責任者
…裁牙由三郎


せ…責任者…？
あなたが…
…！

どうやらこれでもう「無関係」を逃げることはできないようだ
…きさま…
FILE NO.3
さて…この記録によれば…
FILE NO.3

あなたは一年前一度は決まっていた証人召喚を独断でキャンセルしている
その証人の名は…
ゲイル・ゲーリック…
な…なんだって!?
えええ

彼が重要な証人だったことは今夜の裁判で明らかだ
なぜあなたはその証人をあえて避けたのか？

一年前の裁判では重要ではないと判断したのだ…

それはつまり…
それほどあなたが

無能だったということか
…!!

…あるいは…証人として呼んではマズい事情があったか…

その事情とは…まさか…
一年前の裁判で真実が暴かれるのを恐れた…つまり…

陰謀の中心にいたのはあなただった!!
ピッ
一年前あなたは法廷には立たなかった…しかし
その裏ではリッチナンデ氏を罪に落とすべく手を回していた!!
…ぐ…
くくくっ
あの二人が海を越えて協力…
感動ッス!!

失望したよ
…サイガ
ま、まさか
…
局長…！
ドド
あれ
誰…？
検事局長…
アメリカの司法の
頂点にいる男
です…
我が国の司法は
完全なる正義に
立脚している

サイガ…
キミはそれに
泥を塗った…
極刑に
値する!!

ま…待って下さい!
リッチナンデを
有罪にして
我が国から排除
する!
オレは上層部の
指令に従っただけだ
!!

だから言っている
正義なき指令に
やすやすと従う者は
極刑に値
するとな!!

あなたに指令を
下した
司法参謀本部局長
先ほど口を
割った!

!!

カネスキー事務総長が
邪魔だった通商評議会
と手を組み
あの陰謀を企んだとな
なんだと!?

キサマが
見逃した
ゲイル・ゲーリックは
評議会が雇った
殺し屋だった
!!

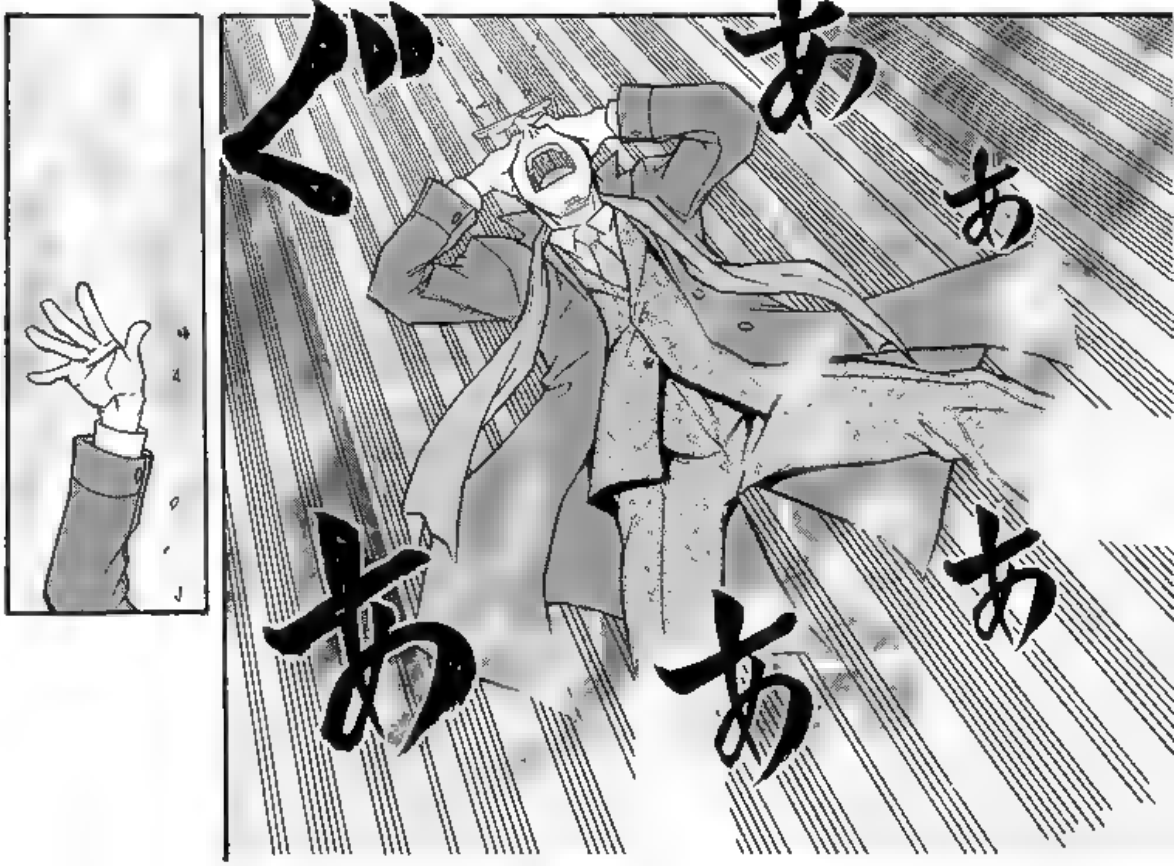
そこに正義など
ない!
あるのは
汚い金だけだ

いずれにせよ
あなたは陰謀に
荷担した…
それは
あきらかに
違法だ!!

こ…
殺し屋!!

裁牙さん！
あなたに人を
裁く権利など
ない!!
あなたは

司法の
敵だ!!


あ
あ
あ
あ
ぐ

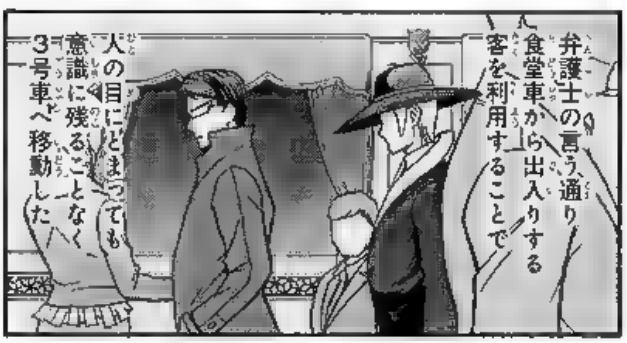
一年前…
あなたは私の敵だと思っていたが…
どうやらそうではなかったようだ…
話して下さい…すべて…
発車して間もなく～のことだ
ゲイルがオレの部屋に入ってきた
おどろいたよヤツも招待されていたとは

この一年ずっと考えていたよ…
例の口止め料…安すぎたんじゃないかってね…
…オレを脅すのか…

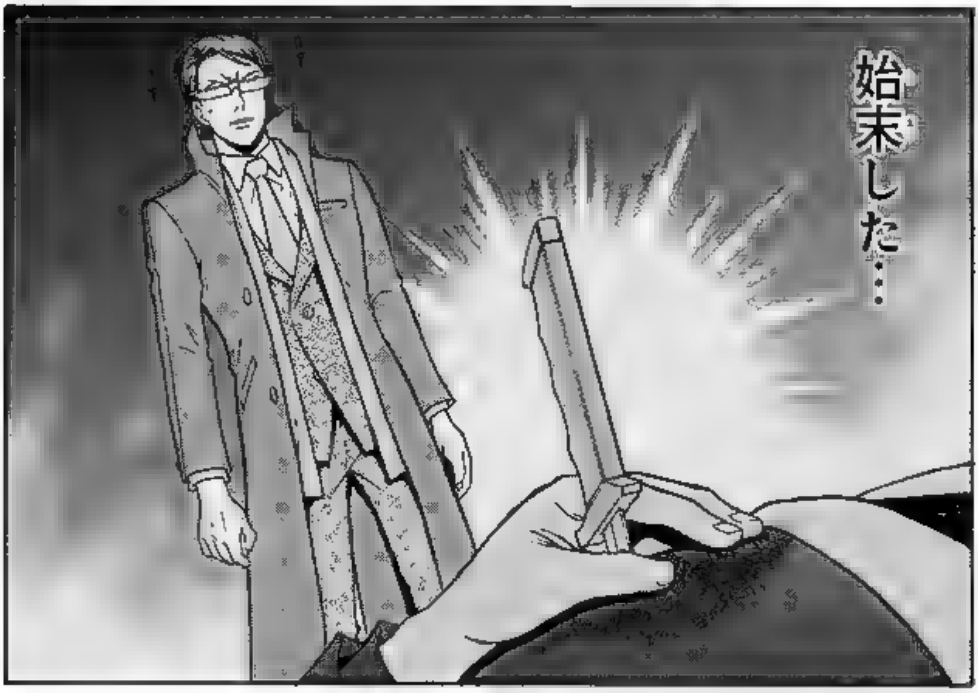
あれは神のはからいだった…
あの男の口を永久に塞ぐチャンス
そう思った

自分の客室で始末するのはキケンだった
時刻は18時過ぎ
オレはヤツを3号車に連れていくことにした
話し合おう
今3号車なら人はいない

18時過ぎ…3号車のイトノコさん達のディナーの時間だ…
あ…


弁護士の言う通り食堂車から出入りする客を利用することで
人の目にとまっても意識に残ることなく3号車へ移動した

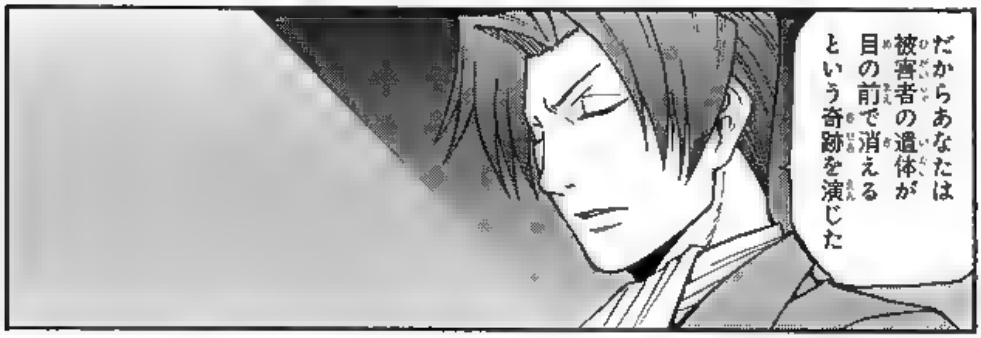
そして
3号車の客室で
オレはあの男を

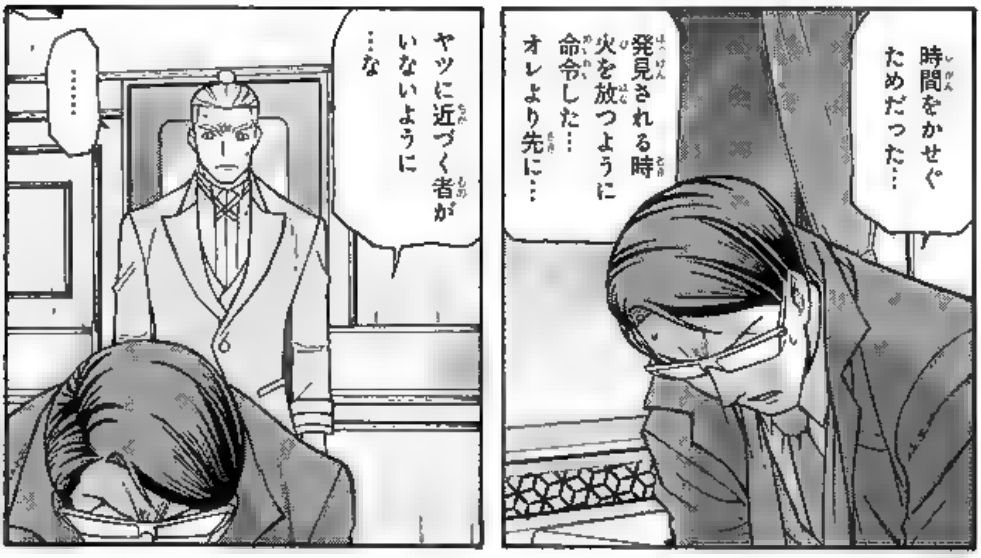

始末した…

それ…
自分の部屋ッス

そしてあなたは
その遺体を
天井に隠した

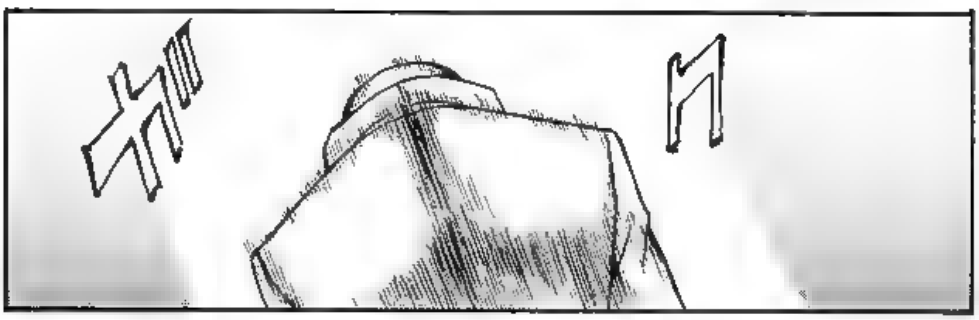
だがまさか…
こんなことになる
とは思わなかった
列車が占拠され
裁判が始まった
あの男がいない
ことがわかれば
列車を探索され
死体が見つかる
なんとかしな
ければ…

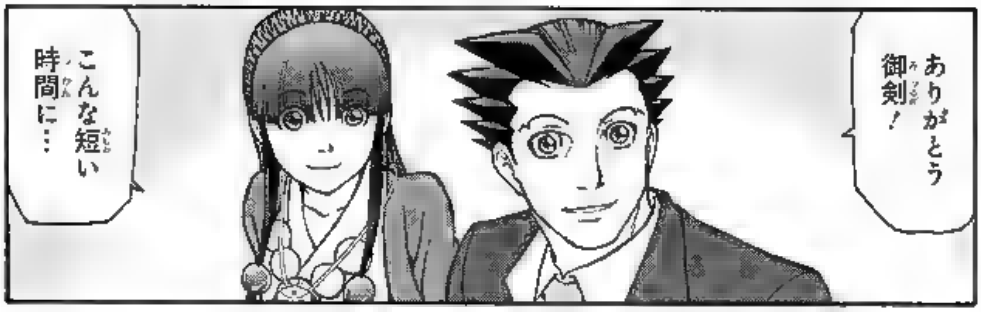

だからあなたは
被害者の遺体が
目の前で消える
という奇跡を演じた


時間をかせぐ
ためだった…
発見される時
火を放つように
命令した…
オレより先に…
ヤツに近づく者が
いないように
…な
……

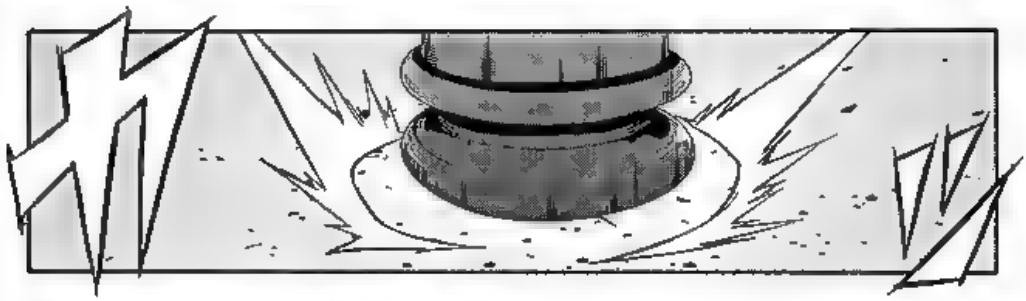
御剣…
キサマのその目が
嫌いだった…
その目から
逃れるために
アメリカへ渡った
のだ…
……

どこへ逃げたって
自分自身から
逃れることは
できません


ガ
ン


ありがとう御剣！
こんな短い時間に…

……
真実のためだ…



それでは判決を言い渡します!!

無
罪
え？
なんだ!?
みなさん…
今すぐこの車両から
退去したほうがいい
2:54
3分後
この車両は爆発で
けし飛びます
もう私にも
止められない
ば…
爆発!?

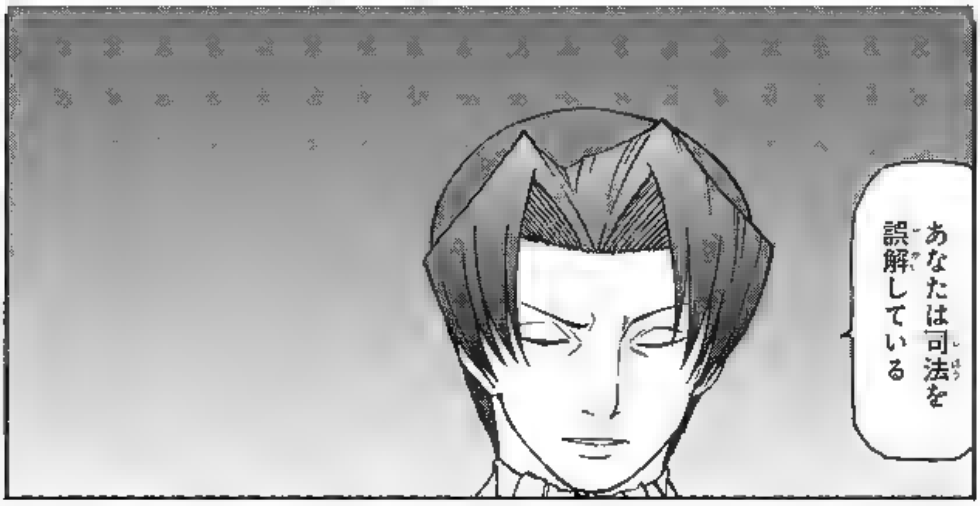
リッチナンデさん!!
ミスター・ナルホドー
あなたには感謝しています
…しかし
リッチナンデの名を汚した私が生きているワケにはいかないのです

再審理の結果がどうなろうと結末は決まっていた
この食堂車両には時限爆弾を仕込んでおいたのです

そんな…我々も知りませんでした
そうか…だから食堂車両を最後尾に入れ替えたのか
最後に連結をはずし一人で逝くために!!

フ…まったくかないませんねあなた達には
このボタンで連結がはずれます
判決は間違いだったんです!それが立証されたのに…
どうして!

アメリカの正義は絶対だ…
何があっても
それだけは変わらん!!
…彼らは決して過ちを認めない…
異議あり!!
ボクはあなたを信じた!!
だからあなたも
ボク達を信じて下さい!!
!


あなたは司法を誤解している

間違いは正さなければならない！

そう…司法に過ちは許されない…だからこそ

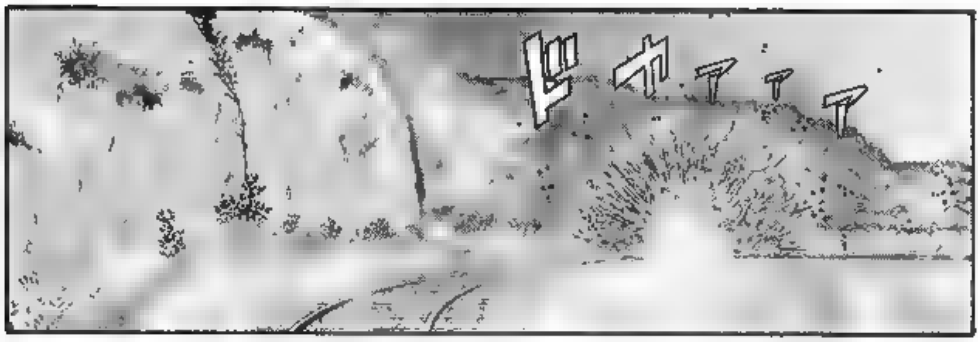
申し訳ありませんでしたミスター・リッチナンデ
約束します我々は必ずあなたの裁判をやり直す！

そしてすべてを
お
公表する!!

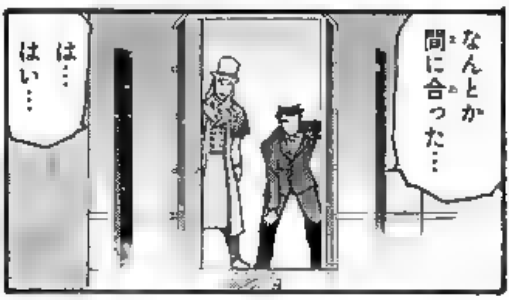
お…おお
おおおお

あとは…
アメリカの司法に任せましょう
01:42
爆弾を止めて下さい…
申し訳ない
もう止められない
はっ？

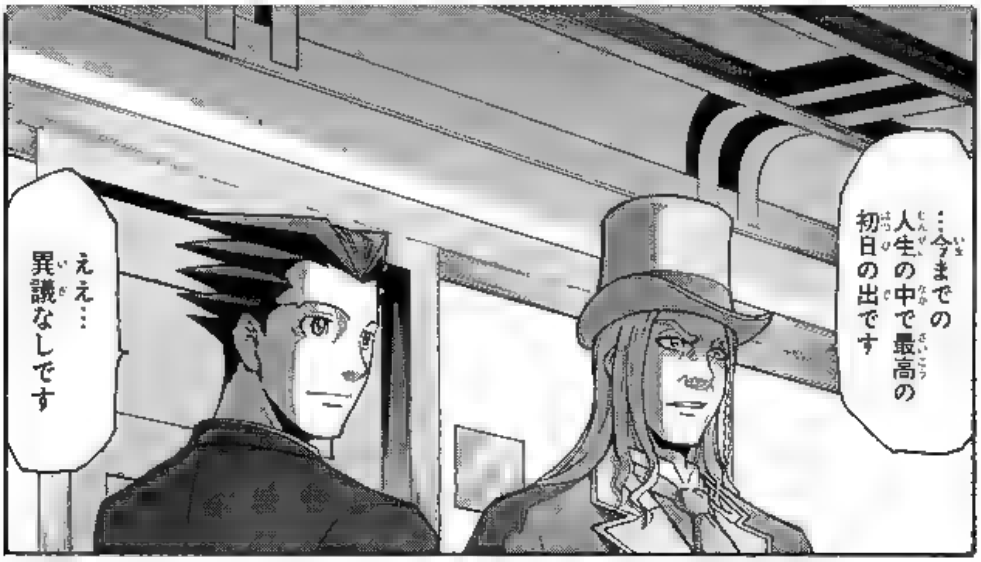
なるほどくん
あと一分半だよ
1号車に移動しよう
リッチナンデさん
早く！
は…はい!!


ドヴァァァ

なるほどくん
見て見て


は…
はい…
なんとか
間に合った…

なんと
美しい…
初日の出か


…今までの人生の中で最高の初日の出です
ええ…異議なしです

これから新しい旅の始まりですね

ありがとうミスター・ナルホドー

STAFF

目黒　公栄

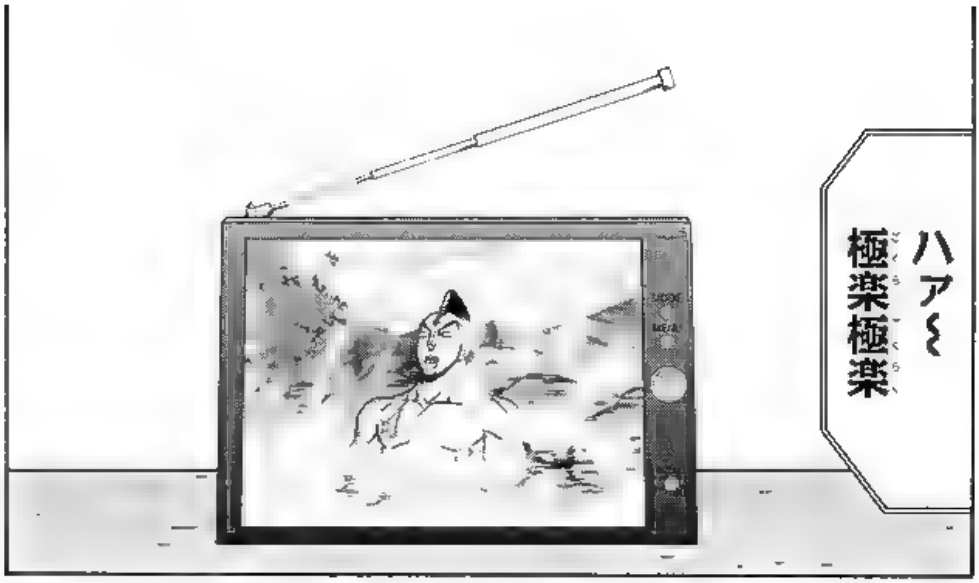
editor　鈴木勇次

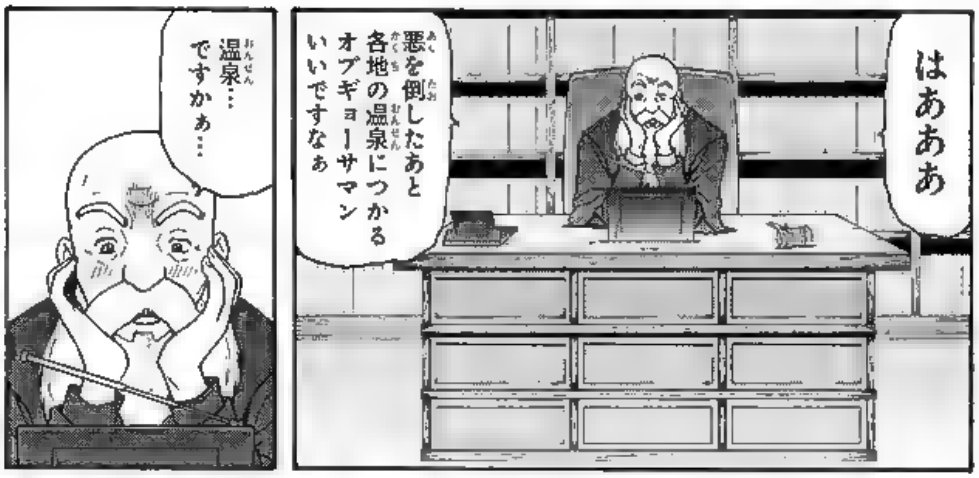
design　辻 智美(BANANA GROVE STUDIO)

原作/カプコン

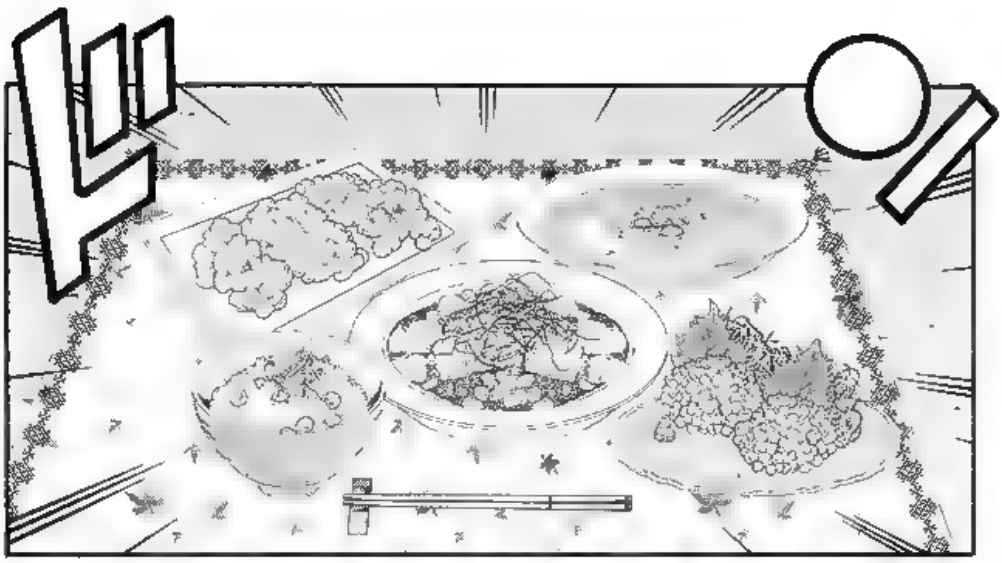
協力・監修/読売テレビ・CloverWorks

特別編
銀星号へのプロローグ


ハア〜
極楽極楽


はあああ
悪を倒したあと
各地の温泉につかる
オブギョーサマン
いいですなぁ
温泉…
ですかぁ…

ゴハンできたよ
なるほどくん！
成歩堂法律事務所
ああ
ありがとう
じゃあ頂こうか


レ!!

このコーン地獄はッ!

とうもろこしライスにコーンポタージュ!
コーンの天ぷら載せコーンの煮込みと
コーンのお刺身にコーンを添えて!
…あ! 麻婆コーンのおかわりもあるからたくさんめしあがれ!

なんかイトノコさんが送ってきたのコーン缶詰めを
大量に!
パキッとコーン

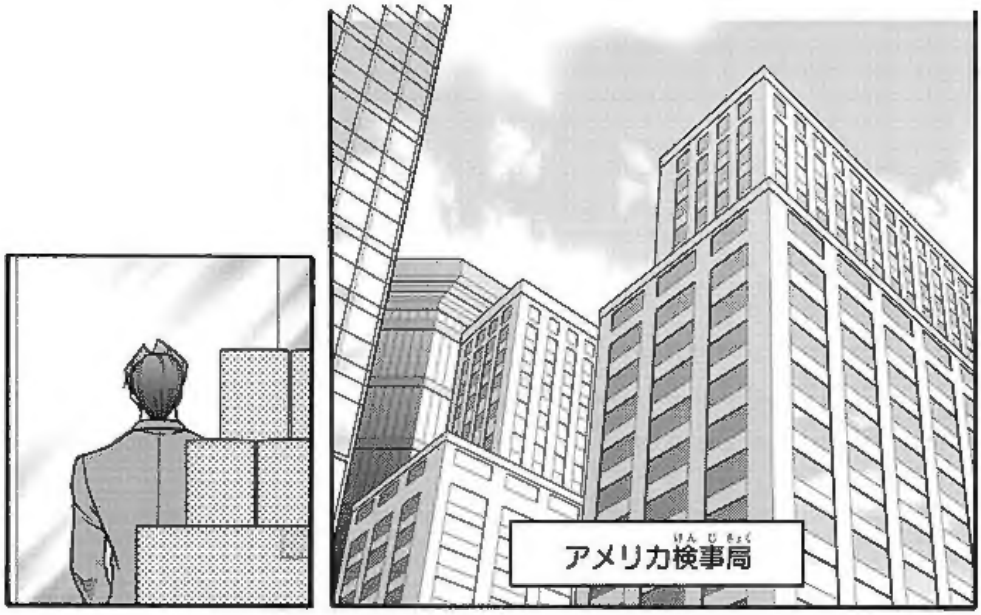
お歳暮なのか
イヤがらせなのか
パキッとコーン

やったッスウ――
ああ…この夢のチケットでマ…マコくんを誘って…
イトノコ先輩
あ…ダメッス！自分もぉムリッス！
何を一人で暴れているのですかな？
モジ
モジ
あっ裁判長！

銀星号へのプロローグ

ほぉ
銀星号…
いや実はコレッス！
北の温泉を銀星号で巡る旅
コーンを食べて豪華列車の旅キャンペーン
缶詰め20個でヒトクチ！豪華列車ペアの旅にご招待…
ついにブチ当てたッス!!
おかげで自分ここ数か月…コーンしか食ってないッス…
豪華列車…いいですなァ…
え…
い…一緒に行くッス？
あ！有罪でござる〜〜〜〜〜

—銀星号の出発まであと10日—


アメリカ検事局

パキッと
コーン
パキッと
コーン
パキッと
コーン
……

なんの
イヤがらせだ
…
メリークリスマス!
Merry Christmas
プレゼントッス
糸鋸圭介

■ジャンプ コミックス■
逆転裁判～その「真実」、異議あり!～逆転特急、北へ

2019年3月9日第1刷発行

著者　影山なおゆき
©Naoyuki Kageyama　2019
カプコン・読売テレビ・CloverWorks
©CAPCOM／読売テレビ・CloverWorks
編集　株式会社　ホーム社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目29番 共同ビル
電話　東京　03(5211)2651

発行人　北畠輝幸

発行所　株式会社　集英社
〒101-8050 東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
03(3230)6330(編集部)
電話　東京　03(3230)6393(販売部・書店専用)
03(3230)6076(読者係)

製版所　株式会社　コスモグラフィック

印刷所　共同印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁（本のページ順序の間違いや抜け落ち）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。また、業者など、読者本人以外による本書のデジタル化は、いかなる場合でも一切認められませんのでご注意下さい。

ISBN978-4-08-881775-0　C9979　Printed in Japan

■初出／Vジャンプ2018年11月号～2019年3月号掲載分収録
■編集協力／由木デザイン
■カバー、表紙デザイン／辻 智美（バナナグローブスタジオ）